京城日報

明治天皇祭

光陰は矢の如し、本日は明治天皇十年祭に當る、吾人は謹みて桃山の御陵を遙拜し、聖德を追想し奉らんと欲す。

明治天皇、ゆくりなく神去りたまひてより日本帝國は一層に多忙の時代を迎へ、かしこくも今上陛下は、父陛下の御赫業をうけつぎたまひ、深厚、つぶさに國運の進展をはからせられ、今や、日本帝國は世界五大強國の一となり國勢と民力との熾盛なることはるかに明治の維新に過ぐ。なほも、この盛時に於ておほけなくも、東宮殿下歐洲見學の御事あり、我が皇室におかせられて空前の御ことたるは申すもかしこし、しかも斯かる空前の大御旅行を遊ばされて、辛苦心勞をなめさせたまふも、ひとへに邦家將來の隆運を念じさせたまふ御ありがたきおほしめしに外ならざるなり。

斯くの如く、九闕の御叡慮あり、國民は皇室中心の信仰を持して邦家の發展に奉公す。これ全く我が明治天皇が、多年その基礎を確立せしめたまひ、範を表示あらせたまひし賜と申し奉るの外なし。

我が朝鮮は、特に、明治天皇と深大の因緣あり、明治天皇が、我が半島の上に垂れさせたまひたる聖慮は終に今日の朝鮮開發を見るに至れり、半島人文の進步、殖産工業の進步、人民生活の安寧と幸福、これを十年以前と比較し、實に隔世の感なくんばならざるなり。

おもひ起す、明治天皇、神の御國におんかくれさせたまひし砌、世界の人々は明治天皇は、おそらく世界第一の帝王としての聖德を具備したまひたりと評し奉りたりき、國を異にし、人種を異にして、しかもなほこの敬意を表したる所以、一に聖德の然らしむるところたるは論無く、邦家今日の旺盛隆運、また一に聖德の感化に歸し奉らずんばあるべからず。

噫、明治天皇を追憶し奉るにあたり、百感こもごも湧き來つて、千の一だも記し得ること難し。

朝鮮の巫女に就て（五）

文學博士　鳥居龍藏

夫れから蒙古語で申しまするとブグと申しまする、國語はボであります。朝鮮語はウラル、アルタイと共通して居ります。殊に朝鮮語に於ては支那語とは關係がありませぬが、土耳古や蒙古や滿洲等に非常に關係を持つて居ります。同じ性質の意味をなして居ります。互に關係があるものと考へます。朝鮮のムータン或はムーと言ふ言葉は矢張りウラル、アルタイの言葉の一つの言葉である。即ち巫と言ふ

の方勤祭が通に

專門的の

巫でなくて家族的であります。けれどもウラル、アルタイの西伯利滿洲に懸けて中央亞細亞西北に喇嘛教が盛んでありますが、古い時はそうでなく、滿洲西伯利中央亞細亞に往くと皆專門的の巫になつて居りました。朝鮮の巫は朝鮮で專門の巫であります。巫と言ふ職業がチャンと出來て居るのであります。外の者は巫の中に這入りませぬ。巫の階級が出來て居ります。この巫になるのには然らばどうしてなるかと言ふと是は私の調べましたのに依りますると、お母さんから娘に傳へる場合があります。是が先づ一つであります

意味は皆共通して居るのであります。

夫れから此巫の研究はどうかと言ふと露西亞の學者に於ても

大變研究

して居ります。それが西伯利中央亞細亞滿洲の一帶に於ては巫が行はれて居る、所謂シャーマンであります。この巫がありますが、二通の巫が存在して居るので、一番古い巫の形はファミリーシャーマンと言つて、巫がまだ職業にならぬ一家族なら妻君とか娘とかゞ巫になつて而して亭主が太鼓を叩くとか神樣のお使ひをする役目を勸める。一家族にてやるのであります。是が段々發達してプロフエッショナルシャーマンと言ふ職業的になる即ち巫なり專門的職業が出來て來ました。是が開けない所では巫と云ふ職業はない、一家族でやつて居るので發達したのが專門的職業的の巫であります。まだ專門にならない巫はスタノボイ山脈の東

て居ります。若し娘が無い場合に於ては他の女子に是を傳へて居ります。他の女子に傳へる場合はどうであるかと言ふと例へば神樣の靈に感じた場合、或は大變御祈禱を賴んで病氣が癒つて夫れが爲に御恩報じとして又巫になつて見やうと言ふ意味で巫になる者もあります。而して

一度巫と

言ふ者になつたらば通常の人よりも一種の威力を持つ事になる。是は如何に賤民の位置に立ちましても、非常に威力のある者であります。精神的に他の人が非常に尊敬する事になつて居る。朝鮮が李朝になりましてからは巫と言ふものを非常に賤民の階級に屬せしめたがまだ佛教が這入らず儒教が這入らぬ時の朝鮮の巫の狀態は專門的でなくて餘程高い階級に屬して居つたものであらうと思ひます。今日でも矢張り賤民でありますけれども、其位置は相當の人から重んじられて居

外國貿易政策（四）

東京帝大教授　法學博士　河津暹氏

それ許りではない。近頃は各國の貨幣の値が非常に廉くなつた爲めに所謂爲替相場の關係で割合に廉價に賣ることが出來るやうになつて來た。隨つて海外市場に於て自由に販路を擴張することが出來るやうになつた。是をダンピングするのかと遣へて非常に憂慮して是に對抗すべく種々なる方法を講じつゝあるのが各國實際の現狀である。

第四番目

の特徴は各國

域に在る我國が排外的思想の旺盛なる今日に於て如何にすれば我が經濟を發達さして往くとが出來るか即ち如何にして我國の

外國貿易

を盛んならしむることが出來るかと是れ實に至難なる問題である此問題の解決は私の考へでは唯僅に二つの方法が存するばかりである。一つは我國の産業のやうに他國の競爭を受けては立ち往かないやうな幼稚な産業に對しては國家が或る程度の保護を加へて往かなければならぬ。其の保護の一方法は輸入税を高くして外國品を高くすることである。さうすれば國內にて生産する同品割合に高く賣ることが出來る。從つて國內の産業

殊に工業

を興して往くことが出來る。是が即ち一方法である他の一法は所謂助長政策を行ふことである。我國は明治三十九年頃迄外國から入つて來る物品に對して五分以上の關稅

に於ける本國と其殖民地との經濟上の接近である。所謂特惠關稅なるものを設けて本國と殖民地間の關稅を廉くして兩者の經濟上の接近を圖つた。是は必ずしも戰爭が起つてからの事ではなく、モツと以前からではあるが更に角さう云ふことを實行しつゝあつたのである。國際聯盟などは何處迄も世界各國と手を握り合つて同じ步調で進んで往かうと云ふのであるが今日に於ては寧ろ反對に

排外的思

想が起り實際に於て種々なる排外的仕事をしつゝあるが爲に我國の外國貿易などにも前に述べたやうな影響を受くることになつた。此の趨勢が奈邊まで繼續するかは分らぬが戰後に於る各國は前述の如き傾向を有つて居るとを知つて貰ひたい此際に於て我國の技術の發達は之を昔に較べれば驚くべき進步を遂げたのであるが尚ほ考ふると未だ中途半端の

を謀することは出來なかつたのである。之れが爲めに

明治の初

年に大久保利通卿を首め其他の人々が我國の産業を發達せしむる爲めに外國から斬新なる機械を輸入して是を民間に貸付たり或は無料で交付したり或は又外國の原料などを輸入して民間に頒つたり或は外國の技師を招聘して新技術を我國民に教へたり或は又留學生を派遣して外國の新技術を習得せしめたり種々なる手段方法を講じたのであつた。是が即ち所謂助長政策である

▲旅程と費用の概算（一九二一年版）七月現在の汽車汽船の發著時間及び賃金其他宿泊料金等を六月の調製に基いて作製したもので內地は勿論朝鮮支那部も收めてある（五十錢東京驛內ジャパンツーリスト・ビューロー內日本旅行俱樂部）

▲兒童の世紀（創刊號）兒童の理想的な外國讀物として澤柳博士等が中心となつて發刊されたものである兒童の讀物として現今之れ以上の物は見當らぬと言はれて居る（三十錢京都市寺町通今出川上る東へ入民文）

解放　盛夏號

社會主義者としてのウヰリアム・モリス（理想社會建設に憬れたモリスに關する著者を讀破して得たる教授の稀に見る雄篇）早大教授　北澤新次郎

勞働生理の考察……醫學博士　戶田正三

共産主義とアナルキズム…稻垣守克

英國の炭坑罷業（新聞紙朝者の實情ある精確の事實と批判）高橋龜吉

研究　直接行動の考察　新居格

直接行動の原理　植田好太郎

地方文化研究　北海道と九州

植民地としての北海道（開拓は創造で、創造は改造に瞻るを說く）田中館教授

北海道の印象（勇敢なる移住者の汗と勞働の尊き記錄…）都築省三

村の創業（淋しい北國の生活にも掬すべきこの愛…）有嶋武郎

北海道文化の道（偉大なる原始産業を營めるその經濟地理）根岸教授

武の國としての九州（武國としての過去にした九州の歷史的研究）久米博士

九州人の近代生活（時代と共に變形した此地方人生活の表裏）栗原荒野

南北九州の地文人文（南北兩部の對照と地理學上より明示す…）矢津昌永

或る入村希望者へ（共苦共樂の此の新理想鄉の內容を物語る）武者小路實篤

古代の九州地方特色（古墳時代の九州文化博士獨特の研究……）濱田博士

浦鹽疲弊と混亂の都（過激派、反過激派、革命派、馬賊、鮮人、露人、密偵、探偵…此の爭の人々綜錯する慘狀を描出したる浦鹽斯德港の大映畫）茂木久平

レニンとトロツキイ……布施勝治

ゾラの國葬…飯田旗軒□萬國欄□世相觀

上海濁った上海（病魔、淫蕩、迂路つく、病魔勞働、日支雜婚）解放特派通信　奥田辰之助

インドラの子（禍の國に繋がれしインドラの子も、頓て全印度の大變遷を援けして其嶽智を王に殺へられ新に政治の變換に就いて鬱怨の兄弟と邂逅するまでと云ふ場面……）長與善郞

雨を衝いて（純勞働者出の新人の手に成れる創作）吉田金重

庭……廣津和郞　創造の歌　藤森秀夫

瑞西の旅（作者が歸朝後の第一作、此美しき山水と詩情と）吉江孤雁

本號八拾錢　送料二錢　株式會社大鐙閣　東京京橋區三十間堀　大阪三休橋　振替東京三三六一八　大阪二七一五五

法學博士　福田德三　二大名著

暗雲錄　本書は該博なる著者の知嚢の溢流であつて、横に世界の大勢を說き縱に國土の現狀を述べ、一轉して現代大局の歸趨を論じて縱橫に交錯す。眞に平民立國策と稱するを得べし。時代と進み改造社會の覇を爭はん者は、先ず本書を繙いて世道を語れ。定價三圓四十錢　送料金二十錢

黎明錄　著者は貴重な勤學の時間の幾分を犧牲として、社會民衆の教養的奉仕に努むる久しい間の熱誠が凝つて之の文字を爲した。暗雲錄を讀む人は必ず之を併讀して現世相の根帶を捕捉せられよ。定價三圓四十錢　送料十八錢

東京京橋槇町　大阪三休橋南　大鐙閣　振替東京三三六一八　大阪二七一五五

移轉廣告　今般都合に依り左記の箇所へ移轉仕候間此段廣告候也　京城本町四丁目一五五（かるゝす湯隣）宮林看護婦會　電話一八一七番

出版案內　箏曲前　琵琶譜本　春夏秋冬　各冊　定價六十四錢送料共　鴨綠江ぶし　やすぎ節　送料共二十二錢　送料共七十七錢　イソップ物語。ローヒソン。アラビヤナイト。各一冊　急がず働け　送料共一圓八十七錢　怒らず働け　送料共一圓八十七錢　京城本町振替二二二二　ウツボヤ書店

長田幹彥氏新著　青春の夢

前篇　伊東深水畫伯裝幀　三六版美本　定價壹圓七拾錢　玄文社發行　振替一四一七七

本篇は目下「大阪每日」「東京日々」の兩新聞に連載中で、現に百萬の讀者を熱狂させてゐる近來の大作である。青春の夢！その夢の蟲惑は人生の曠野に咲き匂ふ幻の花の如くに妖艶で、而も果敢いものである。幾多のうら若い人々はその夢に醉ひ痴れて、今や恐しい地獄の門へ下らうとしてゐる。殊に暗い犯罪心理の描寫は此作に複雜な、異常な人間味を滲み出させてゐる。事相の波瀾は益々重疊を極め、作者の藝術的企圖が漸にその核心に觸れんとする今、本社は先づ前半を纏めて讀者の前に此前篇を提供する。銷夏絕好の讀物として是非とも御一讀を乞ふ

長田幹彥著　ゆく春　定價壹圓貳拾錢
長田幹彥著　白鳥の歌　定價上卷貳圓　下卷貳圓五十錢
長田幹彥著　しぐれ唄　定價貳圓六拾錢
長田幹彥著　戀ごろも　定價貳圓五拾錢
長田幹彥著　呼子鳥　定價貳圓
長田幹彥著　不知火　定價貳圓五拾錢
長田幹彥著　嵐の曲　定價壹圓七拾錢
長田幹彥著　繪日傘　各壹圓五拾錢
長田幹彥著　續ゆく春　近刊
長田幹彥著　野火　近刊

楫本まさを女史新著　かたばみ更紗　三六版函入美本　定價金九拾五錢
月見草を著はし、秋辭、花袋、紅綠三氏の推薦により、大阪時事新報の懸賞第一等に當選して賞金貳千圓を得たる著者が、更らに熱烈なる藝術的良心によつて描きたる力作である。

普通試驗參考書目　御希望の方は三錢郵券送附あれ　京城本町二丁目　巖松堂書店　電話一一六六　振替一四五四

京城　大阪屋號　振替京城二五七三番　電話六八四番・二六六番

最新刊
天になし　中村進午著　一七五〇
癘の蟲　島米峰著　一九八〇
世界に來る詩觀　野口米次郎著　二二〇〇
靜かなる旅をゆきつゝ　若山牧水著　二七五
殉情詩集　佐藤春夫著　一九〇
小鳥の來る日　吉田絃二郎著　一三二〇
法成寺物語　谷崎潤一郎著　二二〇〇

菩提樹（?）　型錄進呈郵三●　發賣店　東京京橋鈴木町一　手販賣　光明堂

難解な禪の關門は始めて打破せらる

菅原洞禪・松本耕風兩師共著▼最新刊大好評註文殺倒銷夏修養必讀

禪宗外史　碧巖物語

尾竹越堂畫伯裝釘　川村驥山居士題簽　四六版上製美本總紙數七百五十頁　正價金五圓五拾錢　書留送料二十四錢

寒時には闍梨を寒殺し熱時には闍梨を熱殺す是實に禪の妙諦である暑順逆皆我が精神に在り乾坤一擲日月掌握是亦吾人の自由である本書は古來禪門第一の書として又難解の歎ある碧巖錄壹百則に付最新の頭腦と智識とを以て是を極めて簡明平易に解說せられし古今稀有の好書にして兩師三年の苦心研究に成る大著作也若し夫れ書中天地同根萬物一體の理に徹し其至妙を味ふ時は赫灼たる靈光吾人の心根を照し覺らず無限の喜悅を與ふ蓋し本書は歷史と哲學と心理學又專門的禪那の心眼を以て禪の祕奧を公開し古則公案の眞解釋を成し所謂靈智の本源哲學の妙所藝術の神髓處世の要諦人生の教訓たる眞價値を發揮して全卷躍動す洵に座右の寶典也

各宗法燈　布教の友　山田慈の獄中信仰、狀態を觀す直接申込に限る

發行所　東京神田區西紅梅町六　振替東京四六三四〇番　日本禪書刊行會

謹告

拜啓各位益々御清穆の段奉大賀候陳者每々御厚情御引立を蒙り奉深謝候今回業務擴張の爲め左記の所へ移轉營業仕候間何卒倍舊の御厚情賜り度奉懇願候

藤澤友吉京城支店
主任　中田幸三郎
新營業所　京城西小門町四十二番地
電話千九百五番
振替京城五五八九番

周易家相　京城明治町二丁目　岡村介石

[illegible]

日本の回答到着
保留的條件含有か

【華盛頓二十六日發電】米國の軍備制限會議開催提議に對する日本の第二回回答到達せり右は若干の重要保留的條件を含有すべしと察せられ而して右全文は當分發表せられざるべしと

日本自らの恥辱
移民問題人種案提唱は

【桑港二十六日發電】當地エキザミナー紙は華府會議につき陳べて『日本が移民問題、人種平等案を提唱するは却て自らの恥辱なり』と言へり

露の希望を拒絶
太平洋會議參加の
齊多代表は非公式に

今回の太平洋會議に對して露國外交委員長チチェリン氏は之に參加すべき希望を以て米國政府に電報し招聘を發せん事を求むると同時に各國に對して同樣の希望を陳述し極東問題は西伯利に至大なる關係あるを以て露國をも招請して會議の目的を遂行する上に便ならしむべし露國の承諾無くして極東西伯利に關する取極をなすも何等權威無かるべしと頗る熱心に希望せり之に對して各國は勿論米國政府も何等回答を與へず特に米國現政府は共産主義を基礎とする勞農主義に絶對反對なるを以て露國の提議を容認せざるべし然れども一方齊多共和國政府は現に代表者を選定し來るべき華盛頓會議には正式に參加せずとも代表者を派遣し西伯利問題に關し非公式に陳述せん手段を講じ居れる程にて代表はユーリン氏派遣せらるべき模樣なり（東京電報）

豫備會議を希望
加奈陀に於て

【巴里二十六日發電】英帝國會議に出席中の海外首相は米國大統領の提議せる軍備制限會議に關聯し太平洋問題に付開會すべき豫備會議の計畫決定せしを以て明日公式の陳述書を發表すべし而して右陳述書は豫備會議を加奈陀にて開會せん事を勸告すべしと察せらる英帝國會議は事實上終了せり海外首相は速かに太平洋會議につき會合せん事を希望し居れり

倫敦豫備會議を
米國に勸告せん

【倫敦二十六日發電】濠洲首相ヒューズ氏新西蘭首相マッセー氏の提議に拘る倫敦或は其他の土地に於ける豫備會議は米國に勸告さるべしと見做され居れり

豫備會議地競爭
英帝國會議にて

【華盛頓二十六日發電】英帝國會議に列席中なる海外首相は華盛頓會議に先たち九月下旬又は十月早々太平洋會議を開會せん事を主張せり爲に太平洋岸は關係列國が太平洋問題を討議する會議地たるやも知れず太平洋岸各地は各自地に於て開會の案内を發しスタンフォード大學も同樣案内を發したり

會議對策を考究
海軍々事參議官

海軍々事參議官會議近く開催せし太平洋會議對策の協議すべしと（東京電報）

太平洋會議奏上
種々勅問に奉答

原首相は加藤海相、山下軍令部長同伴二十八日午前十一時上野驛發汽車にて日光田母澤御用邸に伺候拜謁仰付けられ　天機を奉伺し太平洋會議に關する經過並に其他の内外重要政務を伏奏し種々勅問に奉答する所あり東宮殿下が御恙なく御歸朝の途にあらせらるゝ事を奏祝申上げ退下了つて　皇后陛下に拜謁御機嫌を奉伺したる後牧野宮相德川侍從次長と會談午餐を拜受し午後四時五十二分歸京せり（東京電報）

日本海軍の意嚮
米政府の眞意如何

軍備制限問題に關し我國海軍部内の意嚮は米國は

一、太平洋上の諸島の武裝を撤し

二、一千九百二十三年完成期とする三年計畫を中止縮少する事

之れに對し米國は國際聯盟協議の決議せる軍備案卽ち主力艦隊十隻を基本とする艦隊とするを日本海軍は八艦三隊の

國防方針を破棄

するは勿論八八艦隊計畫をも中止すべし以上の程度迄縮小の協定を爲すにあらざれば軍備制限は名實相伴はざるものと言はざるべからずと云へり米國政府の眞意果して外電の通りなりとせば東亞の重要事件たる軍備制限會議の主唱者たる米國内に大なる

意見の間隔ある

を看視すべし然れども軍備縮小の問題は世界最大の海軍を有し國家の安全を害する所となくしてこれが縮小制限を議し得べし米國が先づ以て虚心擔懷に其の名を示すにあらざれば滿足なる結果に到達することは困難なるべしと解せらる（東京電報）

愛蘭統一の曙光

【ベルファスト廿六日發電】ウルスターはシン、フェン黨と交渉開始の意あり適當なる案内ダブリンより來るべしと期待せりウルスター大藏大臣ヒューズモロッフ氏は合同通信社員に語りて『吾人は吾人自身の政府を有し且つ之を保有せん事を希望す而してシン、フェン黨員は今や吾人の好意と同情とを諒解せんとする兆候を示せりされば愛蘭統一を期するの曙光を見るべし』と言へり

米人拘禁と米政府

【華盛頓二十七日發電】米國人七名拘禁に關し米國政府は勞農政府に照會をなす事とせり米國々務卿は右に對し米人保護に對するに米國の政策を概説し米國は過去二回の抗議に對し斯かる手段を講じたるものなりと指摘せり

獨米に銀塊輸送
信用獲得の目的か

【紐育廿七日發電】本日獨逸より八十萬弗の價値ある銀塊到着せり財界は之を異常の意味あるものとせり右は獨逸が賠償支拂の目的を以て當地にて信用を獲得せんとの計畫の初めなりと信ぜらる此の銀塊輸送は今日更に增加すべし

改正關税率と米穀

【華盛頓二十六日發電】關税率改正に關する基礎として米穀の評價料を新關税率中に包含すべしと上院多數議員は表示せり

人頭税と邦人捕縛

【桑港二十八日發電】人頭税は條約違反なりとて登錄を肯んぜざる日本人多數あり爲に數名捕縛されたるを以て鞭井平吉なるもの八月一日訴訟すべく準備中なり

華州土地邦人訴訟

【桑港二十六日發電】華盛頓州在住日本人中塚某は當地の富豪ベレース氏より借地契約をなさんとせるが加州當局は之を許可せざるため同氏は華盛頓州土地法が米國憲法並に日米通商條約に違反せるものなりとの意見にて訴訟を提起せり

米海運保護關税案

【華盛頓二十七日發電】米國船舶奬勵の目的を以て米國關税改正に對し二種の修正案本日上院に提出せられたり其の一は西印度、中米、伊太利諸港より米國に入港する外國船に對し一噸に對して六仙の割合を以て課税し其他の外國港より來る船舶に對しては一噸十二仙を賦課する事其の二は外國船舶により輸入せらるゝ物價に對して從價五分を課税せんとするものなり

戰時財政會社權限

【華盛頓二十六日發電】米國大統領ハーヂング氏は本日議會に對し戰時財政會社の權限を擴張し同會社が諸鐵道及農業に援助を與へ得る樣改正せん事を要求したり

浦汐勞働者罷業

【浦鹽特電】二十七日浦汐に於て運輸職員海軍工廠職工機關庫職員機關車職工等一切に同盟罷業を爲し其の内機關職員は不穩の擧に出でたるを以て鐵道運輸はカッペリー軍並に日本軍によりて保護され杜絶には至らず浦鹽政府は北際斷乎たる處置を講ずべしと聲明し居れり（東京電報）

西伯利撤兵會議
哈爾賓にて開催

日本及極東共和國間に交渉さるべき西伯利撤兵會議は哈爾賓に開催さるべし（東京電報）

長沙に兵亂勃發

【上海廿八日發電】二十五日夜湖南長沙に兵亂起り略奪ありたりとの報あり

吳氏の態度疑はる

【北京二十七日發電】王占元氏應援につき政府にては吳佩孚氏の態度怪しきため出動せしめず曹錕の部下を派遣しつゝあり

陸榮廷氏出京別報

【北京二十七日發電】廣西省の敗將陸榮廷氏は上海にて岑春煊氏模榮新氏等と密會し津浦鐵道にて北京に來れりとの報あり

武漢不穩の風説

【北京二十八日發電】武昌陷落、漢口獨立の風説頻々として傳へられ當局は絶對に非認するも漢口中國銀行より北京本店に達したる電報に依れば王占元氏は昨日各銀行を歷訪し人心の安定維持を試みつゝありと衞戍司令部は新聞紙に對し軍事記事の掲載を禁止し又其の電報を禁じたる事實あり然れば武漢に何事か起れるは確實なりと察せらる

東宮殿下御歸朝に就て
關屋宮內次官謹話

東宮殿下御歸朝期決定發表に對し關屋宮內次官は語る

東宮殿下の御歸着期を發表したのは靑年團及東京市の奉迎を遺憾なく準備せしめるためである御寄港地の關係で的確な時間は確定せぬが三日橫須賀に御假泊四日早朝橫濱御入港多分十時頃に上陸の事になるであらう橫濱埠頭の奉迎は御出發當時と略同樣で殿下には御入京後賢所御參拜日光御成り各山陵御參拜をなさる、であらうと云々（東京電報）

間島に巡警增派

【奉天二十八日發電】孫吉林督軍の電請により北京政府は間島に警官を增派する事となり七十五名二十七日渾春に向へり

御料地解除令

樞密院の諮詢を經たる全國各世傳御料地十一萬餘町步の解除皇室令は二三日中に公布せらる、に決定せり（東京電報）

政友會幹部會

政友會にては二十八日午前十時より本部に於て幹部會を開き川原、鵜澤、山本、小川各總務幹事等出席太平洋會議問題軍備制限の問題等に就き調査報告を爲し茨木縣多額納税議員選擧の權限等に就き種々協議を爲し正午散會せり（東京電報）

小幡公使歸任
着後直接交渉開始

小幡駐支公使は明三十日東京出發歸任の途に就き途中大阪に立寄り兩三日滯在し歸任後北京政府と山東問題の直接交渉を開始の筈なり（東京電報）

馬賊か過激派か
三輪參謀長遭難

二十五日マンヅアカに起つた參謀長三輪秀一大佐以下日本軍の遭難に就き陸軍當局は語る最近後部沿海洲に於ては馬賊の橫行顯著となつた策源地はタウヘ河下流にして各地方の過激派軍と氣脈を通じて居るらしい又過激派軍は馬賊の名を利用して暴行を逞して居るやうで兵力は二千位に達して居るとの噂である猶興凱湖西南地域は元來

馬賊の根據地であるが近來は既に市內に來た樣子がある二市を去る北方タウルトフ方面にも四百の馬賊が居つてスコハ蘇城方面と聯絡を取つて活動をして居るらしい斯の如く過激派は漸次勢力を增してホコソナヤ、浦鹽方面に進出を試みて交通妨害をやつて居る彼等過激派は

日本軍撤退の噂を聽いて自己の威力に恐れて日本軍は撤退するのだと云ふやうに宣傳せんが爲に今度の事件を起したのかも知れない而し未だ詳しい報告がないから分らんが彼等が日本軍と知つて襲ふたか馬賊が掠奪の爲めに普通列車と思ふて襲ふたか又眞のパルチザンが現れたのか其の邊は明かでない

過激派が襲ふたとすれば彼等は鐵道沿線には來られない約束になつて居るから又一問題が起る譯だ單なる馬賊の行爲とすれば已むなく默する在留日本人全體に警戒を及ぼして昨年の尼港に於けると同樣の大慘劇を惹起の憂ひはないと言つて間違ひはあるまい云々（東京電報）

明年度豫算と鮮鐵移管解決期
來る九月愈々解決せん

大正十一年度朝鮮總督府豫算は過般の豫算會議に於て大體查定を了したるを以て近日中に該豫算を拓殖局に送付すると共に河內山財務局長上京の上拓殖局及大藏省方面の諒解を求むる筈なるが同豫算は出來得る限り緊縮方針を執りたる結果格別に新しき新事業なきも教育、產業、交通、衞生其の他各般の施設に對する

繼續事業

の爲め十年度豫算に比し多少の增額は到底免れざるもの、如く卽ち大正十年度豫算は一億五千萬圓なりしも十一年度豫算は之に超過すること勿論にして斯は何れも文化的施設の爲め餘儀なきもの、如し而して大正十一年度豫算編成に至大の關係を有する鮮鐵移管問題は過般早川滿鐵社長と齋藤總督と

會見の際　兩者共互讓的態度を以て接衝したる爲め早川社長も能く總督府側の意のある處を諒解し齋藤總督亦滿鐵側の立場を諒とし當分現狀維持の下に圓滿なる解決を爲すことゝなりし種々協議の結果從來兩者の間に協定せる條項中の一部を改定して滿鐵側より總督府に對する納付金を多くすることに

大體の協議纏まりたるも更に來る九月初旬頃早川社長東上の際再び京城に立寄り齋藤總督と會見の上改めて具體的決定を爲し茲に愈鮮鐵移管問題の解決を見る豫定なりと

情報委員會

二十九日午前十一時より總督府第一會議室に情報委員會を開き各委員出席雜誌朝鮮編纂其他に關し協議せり

水道移管成行
遠からず解決乎

京仁兩水道移管問題に關しては既に京城府並に仁川府の態度決定し何れも京畿道知事の手許に答申したるが內容に於て一致妥協を缺くものあり道當局に於て目下解決策を講究中なるが齋藤京城府尹は二十八日午前九時工藤知事及佐藤內務部長を訪問し數刻に亘りて協議する處あり正午に至りて漸く退出せるが二十九日も午前八時半又々工藤知事を訪問し知事は直に秋田水道課長を招きて鼎座數刻協議する處ありたるが一方佐藤內務部長は二十八日正午特殊財產評價を了したるを以て近日中に仁川に出張の序を以て仁川府と協議する處あり三十日歸京の筈なるが移管問題も爰に漸く解決點を見るに至るべしと觀測されつゝあり

產業調查會期
八月十五日頃

不日委員の任命發表と共に成立を告ぐべき臨時產業調查會第一回會議は諸般の準備進捗せるを以て來る八月十五日頃京城に召集開會の豫定なりと。

龍山警察移轉

多年の懸案となり居たる龍山警察署廳舍の改築は、愈近く起工の運びとなりたるより該工事中假廳舍として滿鐵京管局所有の舊鐵道學校々舍の一部を借受け執務することゝなり既に京管局との間に交渉を了せる由多分八月一日より移轉することゝなるべく期間は四ヶ月間の豫定なりと

京管車輛增備

滿鐵京管局に於ける十年度車輛增備計劃總數は機關車パシフィック型十二輛客車四十一輛貨車百四十二輛にして內機關車は米國より輸入龍山工場に於て組立を終へ近く各機關庫に配備すべく客車四十一輛內譯は二等寢臺二食堂車二、寢臺附一等車二、二三等合造車四、三等客車二十一輛手荷物車四にして目下各工場にて製造中なり貨車は全部有蓋にして內二十五輛のみ配備濟み他は製造中なるが遲くも年度末には竣成すべし

官製煙草の賣行と販賣方針
佐藤京城專賣支局長談

總督府官製煙草の賣行狀況等に關しては目下每日市中に人を派して調查中である第一整理を要するものは煙草小賣人であるが從來の小賣人免許は甚だ亂雜を極めたものであつて隨分如何はしい無免許の小賣人もある樣で之等は發見次第速時販賣を停止する事とし又小賣人の配置も小區域に多數の小賣店散在するかと思へば又一方には甚だしく間隔して

需要者に不便を感ぜしめて居る樣の個所も見受けられる之等は大體全部を調查の上配置の整理を行ふ方針である專賣局の販賣計畫の上から販賣者に對しては販賣責任數量を負はしてあるが之の責任數量は當局でも相當從來の販賣高を考慮し百數十種の民製品を九種の官製品に換算し其總數量から或割合を減じて責任數量を定めたものであつて決して不當のものでも過重の責任でもないのであるが中には之に對し甚だしき

不平を訴へる販賣業者もあるが強いて之を不當なりとするなら當局も豫定の販賣計畫の遂行上或は元賣捌人を增加する等の方策を講ぜなければならぬ結果ともなるのである注文は相變らず朝日を最高とするが之は從來とても同じ現象である賣行は概して上級品よりも下級品が良好である之れは朝鮮の貧弱の理想の上からは誠に好都合であるが需要數量は本數に依るものであつて見れば收益の多からん事を祟む爲めには下級品よりも上級品を賣らなければならぬ事となる一方又民間製品の殘品も存在して居る事で相當に

官製品の宣傳にも力を注がなければならぬ事となるのである尤も民製品の殘品と雖も專賣事業開始前の六月中旬の調べでは一萬數千個と稱せられて居るが之れは本年度製造豫定官製品の二十分の一位に當るもので一二ヶ月の內には處分が出來得るものであつて問題とするに足るものでは無い無論官製品の宣傳をするからと云つて民製品の賣行を妨害する譯のものでは無い云々尙刻煙草高級品水府、薩摩、牡丹、白梅の四種は朝鮮に於て製造し能はざる品であつたが爲め品切れとなり需要者に不便を感ぜしめて居たが二十八日內地專賣局より仁川に著荷したので直に配給を行ふ筈であると

戶別課税成績
成績頗る不良

京城府に於て新に設けられたる一般戶別税賦課額調定に關する申告は昨廿九日を以て締切られたるが成績頗る不良にして內地人側四割朝鮮人側五割を出でざる狀況にあり當路者頭痛鉢卷の態なりと云ふが右に付財務職員の話を聞くに申告書式の配布を受けざる者は恰も申告を要せざるかの如き誤解をなせるもの尠からずも雖も千圓以上の所得者は以づれも申告すべきものにして此際至急に屆出られたく現に此等の誤解の爲め內地人側千名の申告見込數に對し未だ四百名に足らぬ有樣にして鮮人側申告見込數は之を俄かに豫想し難きも此亦五割未滿の始末なり云々

郵便移出課税
從來より增加

從來朝鮮に於ける郵便物の出港税に關する移出手續は稅關所在地の分は稅關に於て全部取扱ひ稅關所在地外の分のみ便宜郵便局所に於て取扱ひたるが斯ては公衆の不便尠からざるを以て本年四月之が改正を行ひ稅關所在地に於ける各郵便局所に於ても之が取扱ひを爲すことゝなりたるが四月より六月に至る三月間朝鮮內各郵便局に於て取扱ひたる出港稅移出手續を爲したる小包數は一萬五千九百三十二個にして之に對する課稅額二千三百三圓九十六錢に達したる由これを從前に比較せば餘程の增加數を示すと云ふ

中學校長歡迎
廿九日打合會

來る十月奉天に於て開催せらるべき全國中學校長會議には各府縣中學校長約三百五十名出席の筈にして孰れも此機會を利用して朝鮮滿洲支那各地の教育狀況視察の豫定なるが一行來鮮の際に於ける歡迎接待等に關し學務局にて二十九日午前局長室に柴田局長松村小田兩課長上田視學官等參集準備打合會を催したり

國債證券賣出
八月一日公布

臨時國債證券を號賣出及元利金支拂を郵便局所に於て取扱ふ事となり八月一日附總督府官報を以て公布せらるべきが其の募集條項左の如し

一、金額制限　申込金額千圓以下のものに限り之を受理す

二、申込期間　大正十年八月八日より同月十日迄

三、拂込方法　現金拂込の應募のみを取扱ひ發行證券代用拂込のものは之を取扱はず

四、發行價格　額面百圓に付九十五圓二十五錢

五、保證金　額面百圓に付五圓

六、拂込期日　募入確定の應募者は左の區別に從ひ申込を爲したる郵便局所に應募金額の拂込を爲すべし但し第一期拂込は保證金の提供を要せざる者の拂込に在りては之を第二期に繰下げ其の他のものに在りては保證金を以て之に充つ

第一期大正十年八月十六日五圓（募入額百圓に付）第二期同月二十三日四十五圓（同上）第三期同九月六日四十五圓（同上）

七、其他條件　前各號の外は大正十年七月大藏省令第二十七號臨時國庫證券（を號）發行規程の定むる所に依り取扱ふ

總督邸午餐會

齋藤總督は入城中の東京商科大學教授有馬祐政氏東京高等師範學校教授佐々木吉三郎氏代議士加藤傘四郎氏等を二十九日零時半より官邸に招待午餐會を催したるが水野政務總監柴田學務局長列席せり

廣島教員視察團

廣島縣管內小學校中學校及專門學校教員四十三名は學事視察の目的を以て來る八月五日午後七時四十分南大門驛着同夜京城一泊六日午後十一時南大門驛發列車にて平壤へ向ふ豫定なりと

日蓮主義宣傳

滿洲鞍山製鐵所技師寺尾工學士は熱烈なる日蓮主義者なるが今回京城へ觀察の折柄日蓮主義研究會の請に應じ來る三十日午後八時半より旭町三丁目護國寺に於て國柱日蓮上人なる題下に氏が平素の信仰を告白し大々的獅子吼を試む筈なるが同夜は一般の來聽を歡迎する由

鐵道平和博出品

東京に於て開催せらるべき平和博覽會に朝鮮側の出品は總督府殖產局に於て計案中なるが鐵道部は滿鐵京管局と協議の上幅二十四尺奧行八尺の交通模型を出品し內地と朝鮮間の交通及び滿洲支那各領との交通を現すべく竣工迄には五六ヶ月を要すべき精巧のものなりと

世界の旅
亞米利加にて　中村與資平

午後も自動車で三十哩計りの間を各所で見物したが大同小異で森の中を走つてる時間が長く景色を賞する間が短い。高金を出して行くより寧ろ一ヶ所に止まり時刻の相違天候の變化による天然の魔術を見た方が餘程利巧だと思つた。午後の見物の最後の場所は河の曲り角で溪谷を奧深く見る所だ之れで此の景色にも御分れだ充分見てやろうと、立つたり蹲だり目を細くしたり開いたり種々の恰好をして見た天は曇つて溪全體紫に陰夢の如く幻の如く龍宮や蓬萊宮がありとすれば此の樣なのだろうと思はれる何だか仙樂がかすかに聞ゆ五雲棚引ぎ堆朱の門自ら開いて雲井に花蹴の築纏たる大貴の姿も顯はれ彼の印度の美人も見れそうだ、一方『カイバブ』高原を見渡せば黄に紫に波打ちたる高原には地裂け流れて夕立雲低く垂れ先は明るく中程は紫紺の雲に消され『ピラミッド』型の山濃く影をあらはして居る

海雲台より
稗尾東邦

記者足下、小生は內地行の途次海雲臺に立寄候處意外の好避暑地好箇避養地なるに驚き候小生先年此地を訪ねて半島亦此樂天地あるかと絶叫致候が、今回の行に於て一層其感を新に致し候其淸くして遠淺の海は婦人小兒と雖も遊泳するを得べく、其の溫泉は病痾を醫するに充分に候然して海雲樓上に起臥せば海岸より吹き來る淸風座邊に迫り夏に在りて夏の苦しみを知らず、海と溫泉とを併せ有する地は內地に於ても稀なる所に候が、朝鮮に於ては一層珍しく候、此好避暑地あらば避暑の爲め態々內地へ行くは愚の骨頂のやうに思はれ候、宿は海雲樓一軒に候も比較的規模大にして待遇も丁寧にて宿料も高からず頗る居心地善し、家族同伴するも差支無き便宜の方法あり、殊に此地に遊ぶ客未だ多からざるを以て宿も繁優俗惡を極めず頗る閑靜に候此點が吾々に取りては最も心地善き所に候只是丈けは得難き好避暑地が未だ多く世に知れず比較的遊客の少きは寧ろ幸く所に候此の暑さに更に騷苦るしき料理屋に淫靡醜者の脂臭いお酌婦を以て賑ふの趣味と心得居る京城の紳士諸君に此好避暑地を紹介し此の鮮の地亦此の極樂境あるを知らしめたく候貴兄に於ても大に此の好天然境を紹介ありたく候此の一文を貴紙上に掲載し朝鮮に於ては珍しき大自然の恩寵深き此の海雲臺を紹介する一助ともならば余も亦此の大自然の恩寵に背かざるを得べしと存じ候、猶殘り惜き海雲臺に別れ內地に向はんとし一書を呈す（八月廿七日）

人事消息

▲賀田直治氏（西鮮殖鐵專務）歸定

▲小橋學太郎氏（前代議士）同三日前入城二見旅館へ

▲河內山樂三氏（總督府財務局長）

▲今村武志氏（專賣局庶務課長）平壤專賣支局開廳式出席の爲め平壤へ旅行中二十八日朝歸任

▲掛井生次氏（鮮銀大阪支店支配人）二十九日朝大阪へ向け出發

▲佐野誠一氏（岡山縣理事官）二十八日夜入城山本旅館へ

▲姉帶定助氏（岡山縣技師）同上

▲八谷隆三氏（古河工業社長）二十八日朝入城京城ホテルへ

寸壁

▲金剛山は朝鮮の金剛山ではなく今日では世界の金剛山となつてゐる▲奇岩怪石なんどいふ文學も金剛山に向けては平凡化して仕舞ふ何と評してよいのか評する言葉がない▲耶馬溪を見て山陽に欺されたといつてくやしがつた人は少くはない▲山陽の文の妙が耶馬溪の風色に優つてゐるからだらう▲我が金剛山は見るものをして驚歎せしめる天下の絶勝だが未だ山陽の現れぬは金剛山のために惜むべきである▲山陽の文章力では金剛山を描寫することは或は難いかも知れぬ▲萬物相の雄大、九龍淵の幽邃、それらの實景が今度我が社の探險隊によりて讀者みづからその境にあるが如くに報告されるのも近日の內である▲本社來着の刺繍器械を見る刺繍といへば肩の凝る仕事と思つてゐたが一個のマーベルで安々と花模樣なぞができる▲簡單なだけに興味はそゝられる是非一度試みて見てはと思ふが製品能率の速かなだけマーベルも面白さうだつた▲廿九日午後二時間島視察團來社社內各部を見學した

女工五百名下痢

[illegible]

…ーチャンスの兩氏は昨日コブレンツ附近にて飛行中衝突のため墜死せり（巴里電報）

三菱造船所にては二十八日罷業職工百八十名を罷免せり尙罷業中の三菱職工一萬餘は川崎造船…[illegible]

遞信局の購買組合

二十八日午後本町署刑事は光化門通遞信局に赴き購買組合に就き僞造行使事件の種々取調べを行ひ中特約店六軒に使用せしものに[illegible]の逃走を嚴戒しつゝあり、僞票は大正九年度の分を改竄して[illegible]

乘合馬車開通

[illegible]今日西大門署にて許可となつた[illegible]

[illegible]倶樂部[illegible]

天氣豫報

雨後曇

[illegible]京城は概ね天候なるも午後到らば曇天となるべし

[illegible]

會を開く當り利益は三萬三千餘[illegible]合計一萬六千七百八十五圓三十七錢[illegible]圖にして[illegible]配當一割二分の由有利益金の分配左の如し[illegible]一金二千圓 法定積立金 一金二千圓 別途積立金[illegible]▲營口取引所信託會社[illegible]一金八千九百三十三圓前期繰越[illegible]十一日公會[illegible]

[illegible]本街に油房を建築[illegible]月一日より北本街に油房を建築中なるが來月十五日頃開業に至るべく同所は[illegible]又川越吉右氏の泰隆油房も北[illegible]地に新築中ならが同來月中旬頃開業の豫定[illegible]油房設置の計畫ありと聞く▲營口港輸出炭 營口滿鐵販賣課出張所にては本年は石炭二十萬七百四十噸を輸出したるに過ぎ[illegible]噸・粉炭二千四百噸・本六月に入り粉炭千二百四十噸合計七千[illegible]を合計して一萬二千五百噸のみ輸出總額は三萬噸內外なるべし▲十五日來の降雨 營口に於け[illegible]の食膳に歡迎され居れり

▲營口警務署より注意[illegible]一、便所其他の不潔の場所毎日一回石油乳劑を撒布又は上圖の[illegible]撒布せよ[illegible]六、[illegible]食物は止めよ 七、飲食物や器具は清潔にして且蠅[illegible]除なせよ 八、傳染病の患家への見舞は[illegible]

[illegible]便局に於ては本月一日より手形の交換受拂を開始せるが其成績は左通りにて漸次增加の狀況な[illegible]

海州より

▲海州慈惠醫院長西醫學士は今回突然光州醫院長に轉任したが氏は陸軍二等軍醫正の出所進の篤龍も深く患者の取扱も懇切なので本院創始以來の好院長として內外の信望も厚かつた眼前に本慈惠醫院新築改良の實現を見ざる今日突然の轉任は官民一般の遺憾とする處である氏の思出の多き當地を去るのは洵に惜別の感に堪へぬ▲此の間海州小學校で本校後援會設置の協議會があつた本會は顧問若干と理事三名評議員八名を置く筈で其の內一名の理事は校長とし他の二名は公選することにし取り敢ず理事の內選擧を執行して見た處下坂郡守と赤井檢事正が當選したが檢事正は勅任で閣下だから理事として執行機關に充つるに面白からずとの評判が高い樣である▲本道警察部の西勝人衛生課長は出身が慈惠醫院醫官兼衛生技師と云ふ肩書である丈け時節柄傳染病豫防事務には興味を以て斬新的の研究を試みて居るさうだ▲今回衛生課から夏時衛生の心得として內鮮人間に宣傳する爲作製した鴨綠江節は下の通りである鳥渡好著想の樣だ

一、衛生は吾が小供の爲ならず親も爲また己が身で我が大切に守る心を忘れるな
二、恐ろしや地震、雷、火事、水害よりもこわいがアラ虎列刺病魔あまいぞ瓜チト心してよ夏はマダ
三、蠅がされ痢は病を傳染する魔虫ぞアラ敵ぞや敵を捕つたり分けて飲食物を付けよ
一、蠅取器よ蛆はマダ石油乳劑かけりやよい

鴨江材內地輸出

其の頻繁なるに伴れて船舶の改善を急とする

【安東縣】從來鴨綠江材は殆ど內地に輸出せられなかつたのが近頃になつて多量の冠木又は建築用材としての原木製材が輸出せらる事となつた事は、我鴨綠江材の販路擴張の意味に於て非常に注目に値する事であるが最近東京、大阪の兩地に輸出し又は輸出の引合が出來たのは約二萬八千石、價格廿二三萬圓內外である、然るに鴨綠江材を內地に輸送するとすれば今日の鮮鐵で輸送する事は運賃の關係上

絶体的不可

能であるから汽船輸送に限られて居るが鴨綠江には世人の熟知するが如く港灣の設備としては殆ど見るべきものがないから相當多量の積載力を有する汽船は新島又は多獅島の錨地に苦役をする事となる隨つて本船までの輸送に非常の經費を要するので、汽船運賃の採算は甚だ不利益である、是が最も木材業者の內地輸出に就ての一大打擊たるを免れぬ、而し當業者の努力が

鴨綠江材を

尙より多く內地に輸出する目論見さへ立てば海運業者と協定の上此缺點の幾分かを緩和する事が出來る木材を搭載する汽船の構造、殊に原木又は電柱の如きは長尺物を搭載せんとする汽船はハッチロの廣大なる事を要し、一方鴨綠江の水路をせめて三道浪頭まで溯航せんとするなれば大連汽船の使用しつゝある汽船の如き淺吃水の汽船を用ゐる事を忘れてはならぬ

亦夏期の增

水期に於て六道溝附近まで溯航する汽船であれば千噸以上の汽船は不可能であらうけれども、五六百噸位の淺吃水の船であれば敢て困難ではあるまいと想像はつく、若し當業者が想ひを茲に致して內地木材需用の趨勢に適應して木材の販路を擴張し、汽船運賃の遞減を極力研究したならば鴨綠江材の前途は今日の如く悲觀する必要はないと思はる。殊に建築用材として將來の需用を有するものは鴨綠江產の

落葉松を以て

する電柱であるが名古屋地方にては電柱にクレオソート劑の注入により其耐久力は著しいものである事を證明されて居るが現在內地に於て適當なる電柱を得る事は非常に困難とされてある場合であるから盛に鴨綠江材の販路は勿論電柱の販路を開拓する事は當業者の最も努力を要すると同時に淺吃水船の應用運賃遞減の研究は焦眉の急と謂はねばならぬ云々（安東縣某木材商の談）

仁川海州航路

八月より開始

【仁川】仁川海州間航路は命令航路として朝鮮郵船の航路となし居りしが今回仁川中國回漕部は從來の忠南航路以外新に海州仁川間定期航路を開設する事となり汽船の購入等諸般の準備成りて愈八月より就航すべく之を以て仁川海州間の往復乘客は尠からぬ便宜を受くる事となれり因に同回漕部は從來の如く忠南の航路と併せて安城乙姬隆摩吉辰丸等數隻の航行を見る譯なり

仁川公會堂

新築確定

【仁川】朝變暮改の慨みある仁川公會堂建設問題は或は新設となり或は移轉となり更に又新築案を提示して愈之が實行を期すべく廿七日午前十時より府廳樓上に於て建築委員會を開け新建築內容は既に相澤工務所の設計せるものを實行せんとするものにして總工費五萬三千餘圓

空前の一大壯觀

筏の停滯三里に續く

原始的な筏夫の生活

【安東縣】鴨綠江採木公司の流筏は本年解氷以來河の水が豐富であつたのと一つは昨年渴水の爲め渾江流域に約三千臺・木流にも數百臺の筏が停滯して流れなかつたので、筏の流下が非常に都合良く運んで最近料機材が五千七百臺、直營材が二百七十臺、六千臺近くの筏が著いたが

採木公司の筏の檢査場は

安東の上流約四里の馬市臺と云ふ處にあつて、茲で檢查を受けた筏は漸次下流に下り先づ馬市臺砂河口の間約三里の間の支那側河岸は凡て筏の停滯である、筏一臺の價額は平均金千五百圓也として流下した筏が六千臺とすれば先づ九百萬圓の筏と見る事が出來るが此の中約六割三千六百臺は既に取引が濟んだ譯であるが、一度砂河鎭より馬市臺に至る間を

實地に就いて

一度見物したならば誠に思ひ半に過ぐる一種の別世界を見る事が出來る此の間の筏は凡て支那式の筏であるから鴨綠江節を聞かして呉れるやうな意氣な日本人の乘夫は一人もなく何れも長白や帽兒山、二十三道溝又は通化、八道溝方面から流して來る支那人のみの乘夫である、彼等は發足點から到着點に達する迄は素より、筏が賣れる迄は

筏の上の小屋

を我が棲み家として茲に三度の食事もすれば起臥もして吞氣な生活をして居るのですが、夫れは平和な天氣の日の事で、イザ雨風、出水、洪水と來れば、それこそ戰場に立つた勇士以上の活動をせねばならぬそれもその筈萬一暴風雨の爲に一枚の筏を流失するやうな事があれば數十日來の辛苦を靜めて來た賃錢も貰へず、流失した

材木の代金を

辨償せねばならぬのであるから筏の流失の如きは一枚の乘組七八名の生命財產をも危くする譯である、筏の上には殆ど男子のみの生活であるが或は饅頭又は眞瓜等を賣りに來るニーヤのお女將さんなどもあるらしい、彼等支那筏夫の夏の日中は殆ど原始的で身に一張の衣をかけず、前に一片の布を纏はず、無作法と云へば無作法に違ひないが彼等の爲には結局何等の拘束もない自由の天地らしい

防疫打合會

【安東縣】上海地方に虎疫流行に付安東方面は海路交通上密接の關係あるを以て海港檢疫を實施するの必要あるべく右海港防疫規定は支那官憲との間に十數年前既に規定せられあるも尙は不備の點あるべきを以て二十八日午前九時より安東領事館に關東廳より藤原衞生課長、朝鮮總督府より村田技師安東側より入江領事、加藤安東警務署長參集し打合せ會を開きたり

隧道工事竣成

【安東縣】安奉線安東起點百〇二哩下馬塘南坎間二百尺の隧道新設工事は奉天吉川組の手に擔當工事中の處過日既に竣工を告げたりと

新加入電話架設

【木浦】木浦郵便局本年度の電話架設は既報の如く既に申込を締切り追つて抽籤にて決定する筈なるが架設開通は電話交換臺の新調間に合ふ爲め十月以降となるべしと

鐵道用地の讓渡

【新義州】新義州停車場前一帶の鐵道用地中其若干を殘し約二萬二千坪は今回鐵道局より新義州府に讓渡すること、なりたるが府は其內道路及下水敷地を除く約一萬六千餘坪を住宅地となすべき豫定なるが道路下水工事に着手する迄の間は公園に利用すべしと

武德館上棟式

三十日午前舉行

【仁川】淺野太三郎氏の篤志に依つて成れる仁川武德館は愈竣成來る三十日を以て盛大なる上棟式擧行の事に決定せり同武德館は穴門東側に屹然として聳ゆる瓦葺約六十坪の宏壯極まる演武場にして全く同氏の出資にて建設せられたるもの來る三十日上棟式當日は淺野氏を始め社關職員並に協贊武道部主腦參列の上莊嚴なる擧式を爲し式後祝宴を張り聊か仁川武德館の前途の發展に就いて祝意を表する筈

貯水池工事竣功

【安東縣】安東電燈營業所第三發電所貯水池工事は昨年十月二十六日着手工事進捗し本月二十日竣工したりと

簡閱點呼執行期

【安東縣】在安東及び安奉線各地に散在する在鄕軍人の爲め來る八月十二十三日の兩日に亘り簡閱點呼を執行する由なるが十二十三兩日は安東小學校々庭に於て安東在住者の爲め他の一班は十三日鷄冠山に於て執行すべしと

朝鮮視察警官團

【新義州】全國各警察署より選抜せられたる警部補百三十名よりなる朝鮮視察團は來る八月六日松井、東京警察官講習所教授引率の下に來新同日より三日間兩義州並に安東縣を視察する由なるが右一行は三十一日東京出發の筈

全南陸棉開花

【木浦】全南道の陸地棉は本道にて十六日開花の旨通報ありたるが本年は例年より四日遲れたりと

鱸の漁獲多し

【安東縣】鴨綠江口龍岩浦沖には目下鱸の漁期に入り昨今非常の豐漁なる由なるが安義兩地間

守備隊演習終了

【安東縣】獨立守備隊第四大隊の本溪湖一ケ中隊、連山關二ケ中隊安東縣の一ケ中隊は二十七日より二十八日まで其の守備區域內に於て野外演習を行ひたるが二十七日は本溪湖より鄭家堡間に於て二十八日は蛤蟆塘より劉家までの間にて行はれたりと

青年野球選手

開城の耶蘇教エヂェッチ青年庭球團二十名は三十日新義州に來り新義州庭球選手と試合する由なるが當日は恰も平壤視察團一行の庭球有志との試合もあれば定めし白熱的の球戰を見るならんと期待されつゝあり（新義州）

自動交換式電話

大連郵便局の計畫

十二年四月から通話開始

【大連】大連局管內の電話を自働交換式電話に架設換することは總に決定したるが此は實に東洋に於ける最初の試みにて一日も早く實現を識者間に期待されつゝあり關東廳遞信局にては英米都市に於ける實際研究を爲さしむべく八月中旬頃技師一、技手各一名を

英米兩國に

派遣することゝなりたり該自働交換式電話機は米國より輸入し大正十一年四月より市內外各加入者に對し裝置を行ひ目下大連郵便局構內裏手に新築中の電話交換局竣工と同時に自働交換機の設備に取り掛る筈該交換機は使用上頗る注意を要し特に濕氣及塵埃は禍となり電故障を生じ易く禁物なるも

滿洲各地は

濕氣少きも塵埃多く從つて之に對する設備を爲す必要あり愈實際の通話は十三年四月一日より開始せらるべく試用の結果良好ならんには全く交換手を要せざる爲め大に勞力を省き且つ簡便に通話し得て電話事業に一新紀元を劃することゝなるべしと

滿洲商銀新築

滿洲商業銀行は本年は拾七期營業滿十年に相當し業務擴張の結果現在の營業所にては狹隘に失するより數ケ月前より地を大和橋通り元小學校跡に相し新築の計畫中なりしが最近其の坪數間取建築の樣式等大體決定したるを以て目下大連橫江建築事務所に於て設計中の由なれば來月中には起工の運びに到るべく本年は基礎工事に終るへきかと

銀行會社

重役改選

滿洲商業銀行は去る二十四日定時株主總會を開催したる事は既報の如くなるが重役改選の結果監查役に竹尾鶴彥氏の代りに在東京賀田金三郎氏當選其他は全部重任に決したりと（安東縣）

榮羅電燈計畫

榮山浦及び羅州の有志は大田電燈會社後援の下に榮羅電燈會社設立の計畫ありしが愈々此程に至りて具體化し大田電燈會社專務取締役內藤氏雄氏は過日技師を伴ひて榮羅兩地に出張し實地踏查を爲したるが其の後兩地有志會合し協議の結果不日設立申請の手續きを爲すことに決定せりと（木浦）

運動界消息

大連記者團の奉天遠征

大連記者團は來る卅一日の日曜日を卜して奉天記者團と野球試合をなすべく大每名村氏を通じて挑戰して來た、奉天記者團は盛京時報山本氏と協議の結果申込快諾した旨の返事をすると同時にメンバー其の他を作製し廿七日から少し宛練習を開始したらすふんだ

プッシゴ

▲平壤の支拂日の一定して居らぬ事は前にも書いたが昨今は亂雜で五日拂二十日拂十五日拂ひと云ふ二十五日拂ひに至つては一月遲れの三十日拂ひと云ふのがある▲併し其の中でも十日拂ひの家が多いが本月の十日は東京角力が來たので商店では業を休んで角力見物と洒落れ▲集金に出掛けると今日は休みだと擱にニッピドク擊退し▲十五日に再び集金にゆくと當店は十日拂ひが規約であるから來月の十日に來て下さいましと澄ました挨拶▲かるが故に平壤の物價は非常に高いと總てに高い金利まで高まれてゐるからだ▲斯麼內容の綿弱な事ではグレート平壤の出現も覺束ない口だけなら乞食だつて天下を取る位の事は云ふか

地方集會

●洋畫展覽會 靑年洋畫家吉田潤身氏は數日前より安東に來り得意の筆を揮ひ居りしが二十九日三十日の兩日午前十時より午後四時迄公會堂に於て個人の展覽會を開催しるが相當の人氣を喚びたり（安東縣）

●河內山局長歡迎會 煙草專賣支局回設校長の爲め來壤中の河內山局長の歡迎會は二十七日正午より牡丹臺の茶屋に於て歡迎午餐會を開けり（平壤）

●木浦通俗講演會 目下木浦に於て開會中の夏期教育講習會講師今井帝大助教授は一般市民の爲め二十七日午後八時より小學校に於て通俗講演會を開催せり（木浦）

地方人事

▲中山繁維氏（滿鐵安東地方事務所長代理次席）歸省中の處二十七日午前著列車にて歸任（安東縣）▲釋尾東邦氏（朝鮮及滿洲社長）廿六日來海雲臺に滯在中なりしが廿八日午前列車にて內地へ（釜山）▲蒔田廣城氏（貴族院議員）二十八日夜連絡船にて內地へ（釜山）▲島崎作三氏（鎮海要港部參謀長）同上（釜山）▲八角三郎氏（北京公使館附武官）同上（釜山）▲南條悅三氏（光州殖銀松汀里派出所主任）八月五日赴任の筈（大田）▲東開長良氏（殖銀大田支店次席）八月二日大邱より著任の筈（大田）

仁川の海

來れ月尾島へ（五）

一番に日々の潮時を考慮する必要がある

◆浴場附近の大體は其位ひにして今舟を傭うて釣する者の爲に一ツ趣味の仁川を加へて置かねばならぬ。沖釣は潮時を見る事が最も必要であるは云ふ迄もない。最も好適な小潮の上げに輕く鏡の波を切つて月尾島を廻り、釣るに格好の岩瀬を定めて糸を垂るゝ、ことに石首魚にメバル、石鯛、鯛、ニベ、コチ、鰈などが近頃殊によく釣れる。指頭の觸感、溌溂として竿に跳る鱗、愉快とも愉快、此の味を知らぬ者はまだ海を語るの資格が無いとさへ云はれて居る。◆煙草を燻らし乍ら眺め見る四圍の風光、灼爍の島目捷の間に迫り、江華の島々遙かに模糊として浮ぶ。早潮跳りさに漸く何物か慾しいと云ふ歌ふたこへ樣もない愉快胃の腑の要求に、振り返り見れば月尾島の尖端の岩角に立つて赤旗打ち振る人影が目に入る。御要なれば辨當の用意成れりと云ふ特殊信號と合點、舟を一度岸邊に寄せて、まだ出來立の溫い辨當を齎めば、再び沖に漕ぎ立て、所謂中流に棹さして舟を搖ふるのである。舟中で午餐思ひみるだに樂しいに違ひない。◆恁うした遊びに費用幾何を要するかも付け加へるの必要がある、舟の借賃一艘一晝夜頭一名賃共に一日六圓、但し艀船共に漸く三人乘りであるが大形になると即ちサンパンで渡艘同樣之が二人の船頭付で七圓、七八人は乘れる。釣道具は勿論借す。此の辨當は注文で如何にもなるが普通辨當として一人前五十錢で足りる。此の遊覽案內も潮さへ宜ければオーさ容へて水浴場前の丸山亭に申込めば直に準備は出來る。◆要するに仁川の海に遊ぶには潮時を一番に考慮するの必要が充分にある樣干潮の時に汽車から降りて月尾島へ馳せ參じようと棧橋に來ても、乘るに足場もない時に廻り合はすと、何んだケチな仁川だと直に惡口が出る。忘れてゐたが仁川驛から降りて約一丁、海岸棧橋と云ふがあつて、茲から月尾島通ひの通船が出るのであるから、渡る人は乘込む前に棧橋の袂で通船切符を求めねばならぬ。大人往復二十錢、子供は十錢、舟の中で切符を改むるから往きに半片を切り與へ復に殘りの半片を渡す事位は心得て置くが宜しい。◆紹介の序に仁川の潮時といふものを附け加へて置く。それを切拔いて机の前に貼つて置いたら仁川行きの汽車の到着時刻と見合せて、都合の好い時間を選み潮時を豫期して其日の計畫も立られるといふ譯であるから……

仁川の潮時

‖最高潮‖

月日	午前	午後
七月三十日	夜半〇	一、一〇
卅一日	一、二〇	一、三〇
八月一日	二、二五	二、三五
二日	三、三五	四、〇〇
三日	四、四〇	四、五〇
四日	五、三〇	五、二〇
五日	六、一五	六、三〇
六日	七、〇〇	七、二〇
七日	七、四五	八、〇〇
八日	八、二五	八、四〇
九日	九、〇〇	九、二五
十日	九、四〇	一〇、一五
十一日	一〇、三〇	一一、〇〇
十二日	一一、二五	夜半〇
十三日	夜半〇、一〇	午後〇、二五
十四日	一、二五	一、四〇
十五日	二、四〇	三、〇〇
十六日	三、五五	四、〇〇
十七日	四、四五	四、五〇
十八日	五、二五	五、三五
十九日	六、〇〇	六、〇五
廿日	六、三五	六、三五
廿一日	六、四五	七、〇〇
廿二日	七、一〇	七、二五
廿三日	七、三五	七、五五
廿四日	八、〇五	八、三〇
廿五日	八、四〇	九、一〇
廿六日	九、二五	一〇、〇〇
廿七日	一〇、二五	一一、二五
廿八日	一一、四〇	夜半〇
廿九日	夜半〇、四〇	午後一、二五
卅日	二、二〇	二、二五
卅一日	三、二五	三、四五

備考 以上は最滿潮の時刻を示したるものなるを以て最干潮は前表の時刻より六時間を引けば稍正確に近し

に更に今一つ加へて置く事は月尾島の浴場附近に暗室の設備である。素人寫眞の流行今日の如きはなく恐らく仁川に遊ぶ者の內十中七八は必ず寫眞機携帶者があるに相違ない之等の人達の爲に直に撮つたら現像の出來る樣にと、潮湯寫眞機店で便利な設備をしようと云ふ事になつて居る。使用藥品代を拂へば潮に飛び込んで居る間に寫眞は出來ると云ふ便利である（完）

公告

今般中日實業株式會社ニ於テ金壹百武拾萬圓也ノ擔保附社債ヲ發行致スニ付テハ弊行ニ於テ總額ヲ引受募集致候間左記條件御承知ノ上御申込被下度此段公告候也

大正十年七月三十日 朝鮮銀行

一、委託會社 中日實業株式會社
一、受託會社 朝鮮銀行
一、社債總額 金壹百武拾萬圓
一、各社債ノ金額 金壹百圓 金壹千圓及金壹萬圓ノ三種トス
一、發行價額 額面金壹百圓ニ付金九拾六圓
一、擔保 中日實業株式會社カ支那國上海裕繁公司ニ對シテ有スル[illegible]
一、信託證書 大正十年七月二十五日朝鮮銀行ト[illegible]ノ間ニ信託契約ヲ締結セリ
一、資本金 金五百萬圓（全額拂込濟）現在財產 金四千武百[illegible]拾七錢（大正十年三月三十一日現在）
一、信託證書閲覽場所 朝鮮銀行本支店及會社ニ於テ營業時間中
一、申込期間 大正十年八月一日ヨリ同月五日迄但期間內ト雖モ締切ルコトアルヘシ
一、利率 年八分
一、償還ノ方法及期限 大正十年八月十五日ヨリ向フ一個年据置後四個年間ニ抽籤ニ依リ償還ス
一、利子支拂方法及期限 毎年六月一日及十二月一日ノ二回ニ支拂フ
一、元利金支拂場所 朝鮮銀行本支店
一、申込證據金 額面金壹百圓ニ付金拾圓
一、募入方法及拂込期限 申込超過ノ場合ハ適宜之ヲ定ム拂込期限ハ大正十年八月十五日
申込取扱場所 朝鮮銀行本支店

京日案內

解雇 店員 正富 都合に依り解雇す 柏木材木店

金融 今回御成町より本町四丁目一四〇日蓮宗本能寺斜向側に轉居 官吏の信用 移轉先本町四ノ一四〇 大和屋

古本 ●無比高價買入●是非御試賣を乞ふ●御報次第早刻參上可仕候●電話參番九五番 京城本町貳丁目●群書堂書店

貸間 二階二間至極靜閑なる處二人連の方に斷付にて御貸したし。 姓名在社

募集 內外勤社員不問內鮮人數名採用 志望者は至急本人來談あれ 京城明治町二丁目四 東亞法政新聞社

印刷 業に經驗ある者入用 年齡三十歲前後希望者來談あれ 仁川本町二丁目 波多野活版所

店員入用 十六歲より二十歲まで 但し保證人を要す 仁川寺町 高野釀造場

募集 最新式固形水菓機販賣外交員募集 希望者は左に御來談ありたし 京城旭町二丁目 東京旅館方 電二九九

募集 東部振榮會ヲ今回東京振榮會ト改稱シ並ニ會員ヲ募集ス 申込ハ本町四丁目[illegible]

古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話三四二八番

簿記 生徒急入用十八歲より二十五歲迄 商業簿記に經驗有者保證人二名を要す 京城建具株式會社 龍山岡崎町九三 電話一五五番

募集 販賣員並に簿記經驗ある內鮮人數名採用 京城府內に確實なる保證人二名を要す 履歷書携帶來談あれ 京城岡崎町 朝日石鹸株式會社

募集 記帳係並に簿記經驗ある者年齡十八歲より二十五歲迄 保證人を要す 電話二一四〇八 京城林町 中央醬油釀造株式會社

貸家 あり瓦葺朝鮮建住宅溫突付。本町三丁目松屋號。電話三一九四大森へ至急申込あれ

夏向御召用白靴 通氣よく涼しさうな、最流行向、專家特別製丈夫で値の馬鹿安い

新品
白ズックゴム底 一圓八十錢
同 特別製革底 二圓五十錢
同 四圓五十錢
茶ボックス 五圓六十錢
白ボックス特別品 三圓七十錢
白キッド 十七圓
此外見切品格安品
靴の取扱は東京の世界的商標品

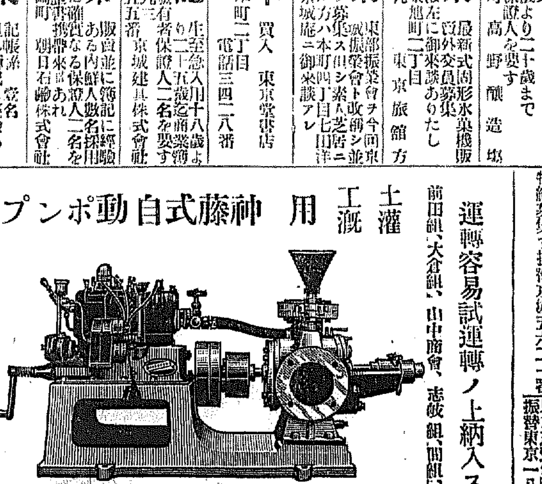
市內御一報次第參上 電話小石川振替東京
倉持靴問屋 總本店

御家族同伴是非半日の清遊を試みられ度弊店は之れ等佳客の爲めにラジューム溫泉開放料理に御三名以上御飯付き金三圓其他御應す御一泊一晩は自働車を以て御迎ひ致し[illegible]
からす丸溫泉 電話二五〇二番

新機 十圓もした高貴織 タツタ三圓五十錢
東京市日本橋區本石町一丁目[illegible]

オゾーンパイプ
好評湧くが如し
實に理想の衛生器
オゾーンの偉力呼吸器の傳染病の防食慾の增進・便の決通等神速に生理的本能を回復す
入生の最大幸福は健康にあり
發賣元 合資會社 オゾーン商會
特約販賣店 朝鮮京城本町三丁目 ほか

神藤式自動ポンプ 用 土灌 工漑



運轉容易試運轉ノ上納入ス
前田組、大倉組、山中商會、志岐組、間組、鹿島組其他へ納入ス
特約店 京城南大門通五丁目 村谷金物商 京城出張所 電話三七一番 仁川 本店

一揚	時間水量	ポロ	プンプ
四〇尺	〇〇石	四	吋
六〇尺	〇〇石	五	吋
九〇尺	〇〇石	六	吋

注意 切的に吞でなほらずやかずに根本 梅毒丸 家傳 肛門藥商會 常闘七十錢 湖南群山本舗 特約募集す 振替京城五六二一番

無效 藥價 返金ス ぢ 如件

いぼぢ、きれぢ、あなぢ、だつこうぢ 出血、よこね、かんそう、しよかち りん病 ばい毒

△各種印刷 △講通帳 永樂町二 仁川活版所

金々會抽籤（七月二十七日）乙い組第六回四十一號 平壤大和町 讓田時計店

紳士も奧樣も學生も高尙で面白い室內遊戲はコレ 闘球盤

特約店 三越吳服店 京城

男女防毒サック 丁子堂 大一商店

オトギバナシ

武勇物語 ある日の秀吉【中】 原田 紫山

谷山助之丞は小さな箱の蓋を開いた中には小さな弓と矢とが入つてゐた。

『殿下。谷山はこの弓矢をもつて蚤を射てお目にかけます』

曾呂利がかう言つて披露した。

『ナニ蚤を射る?』

『蚤の目玉をあの小さな矢で見事に射貫きます。』

『うん。それは見ものぢやの。』

秀吉は目を見張つてかう言つた。

一匹の蚤が絲にくゝられて箱の中に入れてあつた。谷山はそれを曾呂利に渡した曾呂利はそれを廣庭の桐の木の枝につるさした。

『殿下。御免。』

と谷山は秀吉に向つて一禮してオモチヤの弓の十分の一あるかなしかの小弓に針よりも短い矢をつかへ蚤の的を狙つて射放つた距離は十五間ばかりもあつた。

『持つてまゐれ。』

と秀吉は近侍の武士の一人に命じた。武士は桐の木の枝から蚤をくゝつた絲を外して秀吉の前に持つて來た蚤の目には小さな矢が見事にあたつてゐた。

『出來した。珍しい腕前ぢや。』

と秀吉はその蚤を大名にも見せた。もとより淀君にも。

『驚きました。』

と皆これには驚かされた。谷山助之丞は面目をほどこして控の間に下つた。曾呂利は得意滿面。

『殿下お氣に召しましたか。』

『うん。氣に入つた。』

『次は松岡左門殿。』

と曾呂利は聲をかけた。控の間から薙刀を下た一人の武士が出て秀吉の前に平伏した。

『薙刀の名人か。』

と秀吉が尋ねた。

『名人中の名人にございます。このもの、ためにお庭の立木を一本頂戴致したうございます。』

と曾呂利が所望した。

『立木?お何本なりとも』

秀吉はうなづいた松岡左門はこゝにあつてお庭の立木を薙刀で薙倒すことが出來ます。殿下どの木に致しませう。』

曾呂利は廣庭を眺めながら秀吉に尋ねた

『今蚤をつるした桐の木を。』

『ハッ。』

と曾呂利は立上つて、

『さあ!』

と松岡を促した。松岡は立つて薙刀を水車のやうにまはし初めた。そしてやがて廣庭に向つて、

『エイッ!』

と氣合をかけた。と同時に薙刀を右から左に揮つた。廣庭の桐の木からバタリと倒れた。

『天晴れぢや。』

と秀吉は扇子を開いて褒めた。淀君の顔にも、大名達の顔にも驚きの色が浮んだ。

『御苦勞!』

と曾呂利が挨拶すると、松岡左門は薙刀を持ち秀吉に敬禮して控の間に引下つた。

『新左、今日の催しは面白いぞ。』

と秀吉は機嫌が好かつた。

『黄金三枚、有難く頂戴致しまする。』

『併しまだお目にかけねばなりません。』

『今度はどんな武藝ぢや?』

『今度の武藝は珍中の珍でございます。これだけで黄金三枚の價値がございます。』

『早く見たいの。』

と秀吉は急き立つた。

『桃井吉之助殿。』

と曾呂利は次の武藝者を呼んだ。控の間から年頃十八九の若い男が現れた。曾呂利は桃井を秀吉に紹介した。

『伊賀流の忍術をお目にかけます。』

『ナニ忍術か。』

『御一同樣の御紋所にお氣をおつけあそばせ。それ、吉之助殿!』

と曾呂利が言つた。吉之助は目を閉ぢて呪文を唱へた。するとたちまち、

『あッ!』

といふ聲が大名達の口々から湧き起つた(つゞく)

採便檢査の結果は一人も保菌者はない

國境方面の防疫は關東廳支那政府と協調して着手

總督府では既報の如く八九兩年度虎疫猖獗したる京城、全南、慶南北各地の住民一萬一千六百五十名に對し採便檢査を施行したが其の結果一人の保菌者もなき事を認め尚全鮮五十萬人に對する第一回豫防注射も此程終了し追加として目下平安南北道沿岸の鮮人生活者約五萬人に對し豫防注射を施行しつゝあるが第二回注射は内地及支那の流行狀態を觀察した上計畫に着手する筈で一方國境方面の防疫は總督府關東廳及支那政府側協定の上之に當る等本年は徹底的防疫に努むる方針である

督軍の列車へ爆彈

哈爾賓驛を發するや否や 護衛兵壹名旅客六名即死

張使征蒙を哈爾賓へ迎ふべく哈市へ滯在準備中であつた孫烈臣、吉林、と任地黑龍に於て矢張り張使の征蒙を待受け居たりし吳俊陞黑龍の兩督軍は張使の突然征蒙中止重要事項協議の召集を受同列にて二十五日夜共に哈爾賓驛を發せんとする刹那何者とも知れず兩督軍の列車目掛けて爆彈を投げ付けた、該爆彈は一大音響と共に炸裂し護衛の兵士一名と附近に居合せた旅客は無慘にも是れが爲に

即死し負傷 者も數名出た爲一時は非常なる混雜を惹起したが兩督軍は微傷だも受けず其のまゝ二十六日夕來奉直に城内の各督軍辨公處へ入つた、犯人は目下の處まだ不明であると(奉天)

齊々哈爾の火藥庫

突如大爆發原因不明 或は過激派の行爲か

齊々哈爾に於ける黑龍江省軍隊の火藥庫五棟去る二十五日午後七時、天地も震動するかの如き一大音響と共に突如大爆發をした該火藥庫内には銃器彈藥等が充滿して居たのだから其の損害は決して尠少ではないとの事、其原因は目下嚴重に探査中であるが不明、或は過激派の行爲ではあるまいかと專らの取沙汰であるらしい(奉天)

罷業反對票決

大阪砲兵工廠呼應せず

大阪砲兵工廠向上會にては二十六日本部に代議員會を開き問題となり居れる東京側の罷業勸告に對する態初の決定をなすべく一般投票を行ひ各工場より來會する百六十名の代議員は大部分罷業反對の意見を有し居るため結局東京側の勸告に應ぜざる事を決議し直ちに此の旨東京側に通知したり(大阪電報)

此際上神戸の罷業職工應援の議あり

協議の結果 廿八日の給料日罷業職工の行商隊を迎へ砲兵工廠各門の入口にて販賣せしむる事を申合せたり(大阪電報)

煽風器は買つたが變壓器は購入せず

京電職工の犯罪で迷惑な噂こ 平電大塚技師長は語る

京城電氣會社職工が川北電氣機企業會社販賣店主大野邦明(三〇)と共謀し變壓器六臺を盜み出し平壤電氣會社に轉賣せる本紙の記事を讀し平壤電氣會社に其事實の有無を聞き合すれば支配人は京城に出張不在の故を以て大塚技師長代りて語る

變壓器は買つた事は買つたが京城から買つたのではなく而も

昨年大阪から十三臺買入たので其後京城から變壓器を買つた事實はない、京城の川北から買つたものは最近煽風器六臺のみである、是こても相當の値段で購求してゐるから贓品ではあるまい、贓品なら易く買る筈である 假にそれが贓品こした處で

本社では世間の相場通りの値段で買つたのであるし勿論贓品こして知つて買つた譯ではない川北に犯罪があるとすれば是が誤つて傳へられたものではあるまいか、兎に角油斷のならぬ世の中である云々

押賣強談

一般家庭の注意を要す 慈善を裝ひ

帝國慈善育兒院と稱し可憐の子女をして化粧品や文房具類の販賣を爲さしめ時こするこ頗る高價の押し賣を試みるなご常に家庭の婦人達が斷るに如に堪へない所謂孤兒院なるものがある、去二十六日京城方面から仁川に來たこ云ふ自稱原籍愛媛縣新居郡泉川村本村七八〇番戸古川繁太郎(三)の監督する一團の少女貧兒の行商が仁川市中を徘徊各家に例の同情を訴へる販賣を試みてゐた。仁川署では曾て本年四月の頃同樣の育兒院の行商が來た當時之を其所在地たる東京下谷區警察署に宛同院の内容實質に就て照會をしたが下谷署の回答によると彼等は全く慈善育兒の美名の下に院長安藤某其他の個人經營販賣行爲を爲す一團に過ぎずして監督員と稱する者の多くは前科を有する不良の徒輩であるのみならず諸所に貧兒を狩集めて可憐の孤兒なるが如くに吹聽し物品の購買を強請しつゝあるもので此の内容の概略であつた、仁川署では既に此の僞善團體の行爲を知悉して居るので早速同人を召喚して注意を與へた上内地歸還の始末書を提出させて放還する事にしたこ迷惑至極の孤兒院販賣なるものは多くは斯の如きものであるらしい一般家庭の注意を要すべき事であらう

避暑たより(第二信)

長壽山より 久保田天南

盛夏之候は何れは山に活きか水に活きるかを選ぶを賢明と存じ候、何時もかも暑い〳〵で氷や平野水ビールサイダをのみ呑續けて折角の夏休暇を善用せざるは愚者と斷じ申候僕の寫生地長淵山は溪邊に何首烏も蔓の手を伸べ、泉中無數の澤蟹這ひ廻り若返りでも肺病でも何時引受けても奏効を示し誠實に長壽山名に反かざらむことを明する如くにも見受られ申候

おスヱの悲

奴亭仲居の盜難

廿四日午前二時半頃料亭の三味の音が納まり疲れ果てた女の無佐に忍込んだのを見濟ましや奴亭の裏口から忍び込んだ一名の賊がある何者の犯行かは勿論不明だが人もあらうに仲居部屋に侵入し仲居おスヱの衣類其他悉てを失敬して逃げた翌朝目醒めて吃驚したおスヱが調べ上げて届け出た品物の數々は身代限りで銘仙白縞單衣女物絹セル女物單衣絽の羽織こ紗の羽織初二重長襦袢から帶上女帶揚げ銀の煙管迄一切餘さず此の價格二百十三圓とあるおスヱ道に悲の色ありと

離婚訴訟

先天的精神病者の夫 夫の虐待に

府内貫鐵洞一四三朴佳腕方尹淑媛は安城郡三竹面内康里朴準性を相手取つて離婚の訴へを提起した。原告は

大正三年陰八月當時十五歲で被告の妻となつて同棲したが被告は先天的精神病者にして結婚間なく實父と怪しき關係ある如く暴言を吐き侮辱したり許りか越ねて四年陰三月窓を明

男こ密會し旋して外面の景色を眺めたるを如く詰問して剰へ毆打虐待する等の事あり或る時は五歳になる男子と同室に這ひ居たるを認めお前は男であれば誰でも好いのだらうと皮肉つて毆打し且頭髪を引抜いたり枚擧に暇なく同棲に堪へ兼ね自殺を企てた事もあつたが其の都度被告が追跡し原告の父母に種々暴言を加へて原告を連れ歸り一室に監禁して既に八年の星霜を閲した今到底同棲に堪へざれば本訴に及ぶと云ふのである

實家に逃げ歸つた事

職工馘首

東京瓦斯

東京瓦斯電氣株式會社大森工場にては二十八日自動車部其他職工二百八十名の馘首を斷行したり目下の處不穩の情なきも大森署にては警戒中なり(東京電報)

糞尿の合理的處分

浦鹽市内で好成績

糞尿の處分問題に就ては内鮮の各都市共頭を惱まして居るが浦鹽に在住する露國人ゴロフシチコフ氏は此の不潔物を合理的に除去し無害の物とする事は刻下の急務でペスト、虎疫赤痢等傳染るべき病疫も之によりて安全に豫防せらるゝ事を覺知し火淨便器オクネローズを發明し浦鹽市内は勿論京城露國領事館に据付て好成績を示して居るさうだが該火淨便器は薪炭又は木炭瓦斯その他の燃料によつて尿は蒸發させ糞便は消却して細菌を滅却し少量の灰と化せしめる設備が施しあり而も構造極めて簡單で洋風和風を問はず何の家庭にも据付る事が出來るので漸次内地の都市にも普及さるゝであらう

京劇藝題變更

新築中の京城劇場では工事請負者より建物の引繼ぎあり殆ど完成し二十九日には工場事務所に人電あり初日の開場の準備に忙殺されてゐるが二十八日大阪大夫元より京城劇は片岡我童の演じ物朝顏日記・鬼一法眼と廣嚴笑の扳領大喜利が菊畑荒五郎喜三太艦笑牛若我童と變更して來た

婦人夜學會盛況

横城郡

横城郡に於ては近來婦人界の向學心勃興して同郡公立普通學校内に婦人夜學講習會を設け教科目は國語朝鮮語書簡文法家事珠算等にして普通學校女訓導等教授を擔任し講習生は總て四十三名なり二箇月間にて修業する豫定にして既婚者二十四名未婚者十八名何れも皆中流以上の婦人なり

專修遠征軍大田に敗る

京城專修學校庭球部對テニス大田庭球團この對抗試合は二十六日午後四時より鐵道コートにて…

退京の社大朴英培組は大田の副將大島組白井組を倒して優退大田の御大濱場組は京專の朴鼎植金栗沖組を倒し…京專の御大朴英培は伊集院組に倒され大田の…敗戰に歸したるは惜むべし其組合せ及戰跡は左の如し

京專軍 大田軍 …

【安東】半分はイカサマ物

安東縣新市街の鮮魚野菜果物類の行商は殆ど全部が支那人で是等行商人の使用する衡器は… 安東警察署にては是等不正商人を檢擧する目的の下に廿六日午前新市街の各所に亘つて… 本署で試驗したのは百十八名で内支那式の度量衡で不正のものが五十一個日本式の… るものは用捨なく假借せず… 午後一時より府廳…

○大連實業同志會總會 二十五日…

祝仁川支局十五週年

仁川山手町 御料理 うろこ 電話六八番

仁川本町 綿布・砂糖・麥粉商 森文治郎 電話七二九番

仁川宮町 米雜穀肥料商 松本要五郎 電話長八一五番

仁川濱公園 會席御料理 八阪樓 電話三六番

仁川濱町 米雜穀貿易 籾摺精米業 力武精米所 電話七〇一番

仁川 藤本圓藏

仁川 吳服商組合

仁川 多田吉彌

仁川府 白神專一

仁川松林里 日本醤油株式會社 電話長七五一番

仁川金谷里 朝鮮燐寸株式會社 電話一五一番

仁川宮町 舶來雜貨 明治屋 電話六二四番

仁川外里 日鮮人向雜貨商 玉植商店 電話六五一番

仁川新町 一町田商會 電話八四五番

仁川濱町 大一商會 電話五一〇番

海運業 株式會社 野村商會仁川出張所 仁川宮町八番地 電話特長八四番

第二十一期 決算報告

貸借對照表

資産ノ部

諸貸出金	三、三六六、六九八、三三
預ケ金	一四四、三三〇、三三
有價證券	四四三、七七四、四〇
他店へ貸	二四四、四九〇、六一
支拂承諾見返	六〇八、一八一、五一
貸付有價證券	二、八三〇、〇〇
土地建物及什器	五四七、二〇五、九七
繰替金	一六六、三三五、三〇
建築假拂	
未經過再割引料及既拂利息	三八、五〇七、九九
現金在高	三五八、四四八、三〇
合計	四、七七九、六六〇、四六

負債ノ部

資本金	三、三七五、〇〇〇、〇〇
諸積立金	一、三五〇、〇〇〇、〇〇
諸預金	四四、七七三、〇〇七、三八
他店ヨリ借	一五五、〇四一、三四
支拂承諾	六〇八、一八一、五一
借入金及再割引手形	五、四五〇、一〇〇、一八
未拂配當金	七、八四〇、八六
未拂利息及未經過割引料	三三、一九五、八九
給付補塡	二、二八三、五三
備付金	
借入有價證券	七、八三〇、〇〇
本支店未達	一〇、〇九六、八八
勘定	
前期繰越金	一四、三九六、八四
當期純益金	二〇五、八八六、〇二
合計	四、七七九、六六〇、四六

準備金及利益金處分

一金貳拾萬五千八百八拾六圓〇貳錢也 當期純益金

一金壹萬四千貳百九拾六圓八拾四錢也 前期繰越金

合計金貳拾貳萬百八拾貳圓八拾六錢也

之ヲ處分スルコト左ノ如シ

一金壹萬圓也 法定準備金

一金參萬圓也 別段積立金

一金壹萬參千圓也 行員退職慰勞金

一金壹萬七千五百圓也 役員賞與金

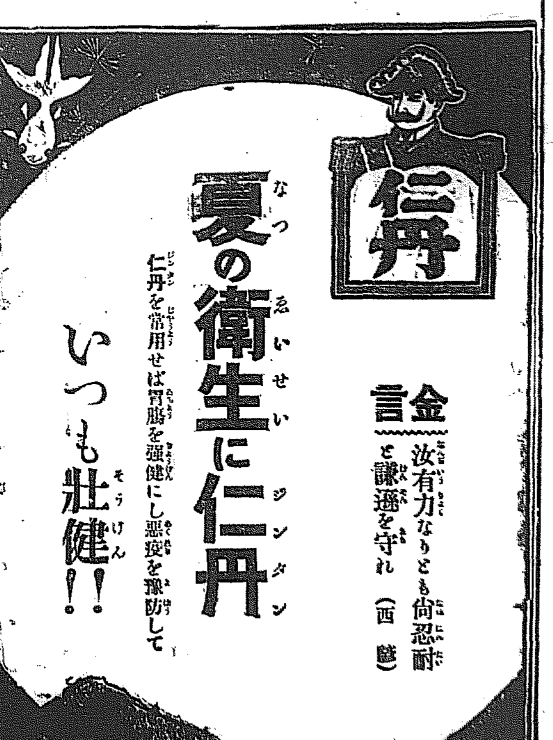
一金拾參萬六千五百圓也 株主配當金(年一割二分)

一金壹萬參千壹百八拾貳圓八拾六錢也 後期繰越金

右之通リニ候也

大正十年七月

株式會社 滿洲商業銀行



京城中央廉賣場開設披露

來る八月一日京城中央廉賣場開設し社會奉仕の一端として時世の要求に應して生れたる主旨に基き廉賣開始候間賑々敷御來駕被下度右謹告候也

京城永樂町二丁目 電車停留所向

京城中央廉賣所

怖るべき痔疾病

痔疾一切重症の脫肛痔瘻等不灼不切現狀の儘治癒する家傳の靈藥なり

痔疾なる者は初病初期に於て別段の苦痛を感せざるが故に男女に拘らず等閑に放棄するが一般の常習なれ共此肛門部たるや人體の新陳代謝を掌る處の最も肝要なる排泄口なるが故に決して等閑にする病にあらざるなり其放任の結果は歲と共に變疾に變質して内外痔核(一名イボ痔)痔出血、脫肛、痔瘻等に陷り自然胃腸を害し食慾の不進ゐ來し腦を刺戟し心臟肋膜其他にも影響を起し偏に身體の衰弱記憶力の減弱に伴ふて萬事倦怠を來し不知不識の中に致命の原因こなる最も危險なる病なり而して本病に効驗確實の藥劑少しきは痛歎の爲苦心研究の結果發賣以來日本全國は勿論滿鮮地方迄普及し旭日昇天の勢ひを以て日に賣行增進し日本一の痔藥こして聲價を博し有る小松痔退膏(肛門貼付藥)小松痔退座藥(肛門挿入藥)なる物は不思議の家傳藥にして痔疾一切痔核(一名イボ痔)痔瘻、裂け痔、痔出血最も難治の『脫肛、痔瘻等』不灼不切現狀の儘自宅に居ながら職業の傍ら使用しつゝ治癒の功を奏する奇妙藥にして今日迄種々の手を盡しても全治せず悲觀煩悶苦惱し居る方は疑惑躊躇せず最後の手段こして一度使用の上藥功の卓越なる事を了知以て此怖るべき病苦を脫し貴重の日月を愉快に活動せられん事を勸む

無代施本『ハガキ』にて申込めば全國患者諸氏が全治立證の謝狀を併せ本病に復する其福音を知る事を得る自宅治療法を詳細說述せる書冊を無代郵送す(但一錢五厘で健康回復する事を得る後刻と云はず即座に申越して參考の爲一讀されよ

▲虛僞誇大の吹聽や廣告をするものにあらず効顯の眞確なる事は全國患者諸氏の認識せらるゝ處なり

●市內各藥舖及全國各藥店にて販賣す御求の節は必ず東京小松の痔の藥と示命を乞ふ

▲本舖 東京京橋區疊町 電話京橋一九七番振替東京七一三三 小松喜一郎

特約店 京城南大門通り 新井虎太郎藥舖 / 同本町一丁目 山岸天佑堂 / 釜山辨天町通り 大黑南淮堂 / 其他各藥舖に取次販賣す御求の節は東京小松の痔の藥と示命乞ふ

……大田……（於）……蔭の下に開始……後七時二十分散會したり
大田側集……は京城の彭鉉和組と……當日の試合中大田の副將大島組……京城の彭邦組……京城の御大朴英培組との試合は
大田入江（傳）組三石組を倒して優……所に起りたるが大島組の……

安東署で檢査した度量衡

……る從量衡は甚だ不完全のもので……行して一々度量衡の試驗を……式の六十三個日本式二個であり……急斤量を胡麻化す爲め變造又見た處、本署と派出所に試驗し殆ど過半數はイカサマものであ……は人工を加へたものが尠くないたものが約二百名に達したが內つた今後も不正度量衡を所持す……意を拂ふ事が肝要であらう

【大邱】學校組合會議 大邱學校組合は廿八日……

○永野稅關長招宴 仁川稅關長永野氏は過般來眼病にて京城にて……

金剛天幕旅行隊

暑中の壯擧と其行程

永き沈默と秘密の幕の奧にある全金剛の神秘境蹴破の計劃

八月二日早曉壯圖に上る

（船便の都合にて一日繰上）

決して平凡なる旅行ではない、健脚に任せて山海を跋渉する間に眼に映り心に映る色々な事象を捉へて讀者の前に捧げねばならぬ、世に所謂金剛探勝は既に前人の足跡が小遝を爲せる通路ある金剛である、之とても重疊せる奇峰の起伏、畸形なる大怪岩の布置は尋常ではない。然るに本社探險隊の選んだ道には彼地に年古く住む山樵が稀に彼地にあるタングステン盜賊事件から通れぬともあるまいと言ふ通行の能不能すら豫知することの出來ぬ秘密境が三個所ある。隊員は思ひ〳〵に地圖を展べて劃策縱横凡てが冒險的の痛烈の暗默と秘密との間にドシ〳〵運ばれてゐる。塵煙途絶ゆる深嶽の神秘境に歷史傳説奇話哀話を探ねる隊員は八月二日早曉京城南大門驛を出發、同日元山より乘船翌くる三日長箭港に着し彼の地にて一切の探勝準備を整へ四日早曉山の秘鑰を開くべく入山する筈である。交互錯綜して其旅行記と寫眞とが目まぐるしく讀者の眼前に展開して來るも遠くではない

探險隊一行決定す 二日早曉出發す

元山出帆の汽船の都合に依り一日操上げ 三十一日午前十時相談會を開催す

金剛山探險隊の一行は左記の十名に決定しました

中央大學學生 陳內良雄氏
朝鮮總督府判事 伊藤憲郎氏
龍山鐵道病院藥劑師 横山茂氏
畫家 島村成峯氏
畫家 大野北山氏
新聞社特派記者 蓑輪顯達氏
滿鐵 前間英三氏
◆……
政治部 田邊椋鳥氏
社會部 光永紫潮氏
寫眞部 武井天羊氏

此他冒險の氣性鬱勃たる人士で參加申込せられたもの眞に數十名の多きに上つてゐます、然し

今回の目的

たるや全く普通登山と趣きを異にし風雨嵐霧の下をくゞるのみか、時には飢渴の難も忍び、熊、豺、狼、蛇蝎等の襲團とも戰はねばなりません、殊に斷崖絶壁を攀づるに際し萬一足もとでも狂はうものか、それこそ魔境の大慘事で

救助の策さ

へ盡きるかも知れない、決死などゝは大袈裟だらうと多寡を括つて參加せられても途中身體に故障を來し落伍の一人者ともなれば、於ては、所謂歸りもならず行きもならず所謂進退谷まるの境に彷徨せらるべきは見ぬいて居ります、從つて頑健苟くもせざる底の不屈漢のみを選んだ譯けで

此點は幾重

にも御諒解を願ひます。尚ほ今回の行に加はられた方は來る八月一日午後三時から京城日報社の樓上に於て東道者窪田得三氏から登山に關する御話があり又一行の準備に就て親しく御相談致しますから同刻限にお遲れなくぜひとも御來駕を切望します。

探險隊一行の旅程

二日午前六時南大門驛集合

見よ杜脚鐵腕の健兒の意氣

百仞天空に逆立てるが如き怪峰奇巒の重關を突破しては、大自然の威壓も何のものかは

神域を探り

魔の國を訪ね、崇高云ふべくもあらぬ、嶮嶽の頂きに古今最初の足印を痕さんとする我探險隊一行の意氣を見よ悟は今更云ふも野暮である、寒雨風雲もとより可、猛獸毒蛇の襲來も亦敢て一行の恐るゝ所でない、若し夫れ飢に迫り渴に逢ひ雨脚おのゝき眼くらんで

懸垂萬丈の

奈落に落つるとも人事を盡して天に任す、深淵谷裡の鬼と化さば寧ろ男兒の本懷のみだき、氣は既に雷を呑んで心血躍り、峰雲しきりに沸く北天を望んでは一行猶は京城の若に在るも魂すでに飛んで金剛の山を翔る、見よ勇敢なる壯脚鐵腕の健兒、神授の蒙は彼等の來り啓くを俟つ。

集合 八月二日午前六時 南大門驛に集合
南大門發 同日午前六時二十分
元山著 同日午后二時
元山出帆 同日午后九時 濟州丸にて出帆
長箭上陸 同日午前二時 此より山路に入るべく旅程俄かに定め難し

賴むはたゞ地圖と磁石のみ

一聲悲鳴を擧げたら最後 窮谷の鬼となるより外なし

滿鐵 窪田得三氏談

金剛山探險の旅程に就ては昨紙に紹介した通りであつて全く雲間を行くに等しいから果して

何所に露營

してよいやら、或は又迷路に彷徨ふのやら一寸見當が付きかねる、ほんとうに磁石と地圖がたよりで、若し水邊にでも遠ざからうものならそれこそ渴してしまはねばならない、斷涯を攀るに大膽は必要だが此れを通り越して油斷でもすると

一聲悲鳴を

あけたが最後、彼の窮谷の鬼となる外はない、彼の峻險なる岩山に至つては手綱にも生命を委ねねばならず、一瓶の水筒さへ邪魔になつて容易に登る事ができないのであるからなるべく輕裝をまさふ事、但し長箭から山路にかゝればどうしても一人〳〵當の人足は雇ふ必要がある所が人足とて同じ人間で殊に

一行の行先

きなど通過した經驗のある筈がないから彼等の身體も及ぶだけ輕快にして置いてやらないと途中で立往生されやうものなら折角の荷物も捨てねばならない、次は露營などする場合は猛獸の襲撃を防ぐ爲にアセチリン瓦斯でも灯しておくか

焚火でも絶

やされぬ憂ひがあるから石油の代用品を携帶し持參の短刀又は鐮斧を以て一同焚木狩をやらねばならぬ、猛獸は熊、豺、狼等が主で虎の出現などは滅多にあるまい然し金剛山の樹木には恰も南洋にゐる如き身長

尺餘の毒蛇

が巢喰つて產卵期近くになつて來ると人間でも見れば飛びかゝる此が却々の大敵で喰はれたが最後生命にかゝはる、そこで脚絆と足袋だけは紺色のものを選ぶこと、それから衞生材料の如きも一通り持參することを忘れてはならない、服裝は

夜間の寒氣

を凌ぐ爲シヤ夏シャツに冬のズボン下それにケツかメリヤスのシヤツでも携帶し外套の用意があれば一層である、雨降の時は天幕にはいるからレインコートの準備は不用だ、食糧は罐詰、氷砂糖、梅干海苔、米、堅パンなど……此等は元山か長箭で大抵手に入る筈であるが心配なものは買つて行くがいゝ、金剛山の

人夫賃銀は

概ね二三圓さまりだが今度の地域にはいるには一日四圓は請求される、然し食料は人夫持ちだから多少の金錢も持參せねばなるまい。

島村畫伯談

全く空前の壯擧です、富士の高嶺をきはめないものが山水を語つてはならないと云つたのも聽いて日本アルプスの夫れに移り、次いで

金剛の時代

に入つたのは頗る興味ある推移であつて加はるの機會を得たのは內心快哉を禁じ難い次第です富士の登山は幾度も試み、日本アルプスの連峰に至つては冬期數丈の雪皚を冒して決死の踏破を試みましたが

金剛の山は

今回が最初で、殊に萬人未踏の地に行かうとは願つたり叶つたりの幸合を感じます、聞けば金剛の深山には珍しい植物があると云ひ岩石の怪奇は固よりの事猛獸毒蛇の類に至る迄私達畫家の參加になるものが澤山にあると云はれますから

能ふらくは

此等も採集し一般に知らしたいと考へます、こう云へば蛇使ひのやうですが實は大抵の蛇ならば私は素手で捕獲します、アルプスの中腹で白色の珍奇な蛇を取り逃がしたことなど思ひ出すと今猶殘念です然し今度は何とかして好個の土產を提げて來ねばならん云々

狼の遠吠を

興趣に持參の氷砂糖でもしやぶらう

『金剛山の未踏地を探つて來い』七月二十七日午前十時編輯局長からの命は此れであつた、旱天に雲霓の思ひでこのこころ侯つてましたと云ふ調子だ、早速打合會を催して同行の記者と共に地圖を探る、長箭の港を最後として二週餘日は天晒しだ、まして八月三日後と云へば夜空半弦の月さへ無い、北斗の星光に水を沸かして百鬼横行す

深山の一角

にむくつけき壯漢と膝をまじゆ、豺、狼の遠吠を趣興に持參の氷砂糖でもしやぶらんか、恐らく之に優る快はあるまい、咆吼も自由なり亂舞も勝手なり一歩踏み誤れば死の奈落もある、天幕に迫る夜の戰慄から濛々たる曉雲を打ち破つて壯嚴云べくなき來光が覗けば流れに含嗽しての歸り路

千古の人蔘

にでもぶつかつたが早いか、忽ち人蔘成金にもなれやう、酸いも甜苦も甘きも愉快も之を一時にして嘗めつくさうとは、チト慾張りな話しであるが、それこそ今度の機會を措いて之を他に求めやうとて左うはゆかぬ旅程は來月二日である、先づ一行の前途を祝福し當分呑氣な夢でも見てゐやう（田邊椋鳥）

案內者變更

金剛山探險隊の壯擧に就ては滿鐵も非常の好意を寄せられ同社窪田得三氏一行の東道の役に當られる豫定の所今回同社前間英三氏に變更されました

東宮御買上の繪畫

過般日本皇太子殿下にはパラチレ御訪問の記念品としてバツチネ筆のパラチンを美術展覽會より御買上げあり右繪畫は至急日本に送附せらるゝ筈なり（羅馬電報）

東宮御歸朝期日

宮內省公表……

二十八日午後二時左の通り宮內省より公表ありたり
皇太子殿下橫濱御到着は來る九月四日の御豫定なり（東京電報）

同化劇 生ひ翼

京龍舘新築落成 キネマ連鎖劇

本社記者辻本雪堂氏新作 全十四場

▲一內鮮人學生聯合大運動會▲二兩班閔永植宅の場▲三倭城臺及京城神社境內▲四高平直明邸宅▲五南大門驛、南大門前、鮮銀前▲六再び閔永植宅の場▲七子爵朴根澤邸の場▲八再び高平直明邸▲九漢江人道橋▲十自動車衝突の場▲十一京城神社、神前結婚▲十二朝鮮ホテル披露宴▲十三ローズガーデン▲十四ホテル出口其他、南大門、漢江、大平、鍾路通の市街實況

來る二十九日午後五時より三日間
五十錢均一
後援 京城日報社

台臨を仰ぎ日比谷で

御歸朝奉祝會

東宮殿下御歸朝に關しては種々奉迎準備中なるが內日比谷公園にて奉祝會を催し殿下の台臨を仰ぐ事となり居れり開催日は一應御召艦に宛無線電信にて殿下の御都合を伺ひたる上決定の筈なるが大體九月七日若くは八日に內定し居れり此の奉祝會場を其儘利用し午後重ねて殿下の台臨を仰ぎ全國青年團代表者の奉祝會を開催せん筈なり（東京電報）

犯罪の多いこと 京畿道が第一位

警務局に於ける全鮮に於ける昨年の犯罪總數

京都南禪寺の樓門に巢龍つて濱の眞沙は盡きるとも世に泥棒の絶ゆる事なしと豪語した怪賊

石川五右衞

門の辭言は悲しくも的中して犯罪は年を逐ふて增加し世が文明に進めばそれに正比例して犯罪手段も亦巧妙になつて行く――最近總督府警務局の調査によれば全鮮に於ける昨年中の犯罪發生總數は累計九萬八千二百三十八件、この內檢擧されたもの八萬三千七百六十件で前年に比較して犯罪は二萬四千三百件の激增、檢擧も亦二萬二千六百件の增加である犯罪種別は竊盜の二萬八千七百八十五件が第一位で詐欺の九千三十九件之に亞ぎ、賭博六千件、橫領五千四百五十件、文書僞造千四百六十件、

殺人四百八十

件、强盜三千六十件、放火二百六十件の順位で賭博は從前朝鮮政府の取締り緩漫による宿弊として今尚地方で盛んに行はれ詐欺の如きも鮮人の智識低級なるに乘じて行はれるが然し之は十中の九分まで鮮人相互間の犯罪で其の手段も比較的幼稚なもので尤も中にも都會地に居住せる鮮人が田舍人を欺いて

金品を捲き上

ぐる手段にも驚くべき程巧妙なものがあるが之等特別手段は極めて稀で檢擧成績の良好なると强盜殺人の多い事と內地と餘程趣きを異にして前者は朝鮮の舊習として被害者が犯人の判明するまで所轄官廳に被害を申告せぬので發生件數に對する檢擧成績が良好なる所以である。次に犯罪件數を道別に見ると

京畿道が第

一位で一萬五千九百卅件即ち全鮮に於ける犯罪總數の一割强を占め、次ぎは慶北の一萬八百九十件、全南の八千七百九十件、全北の七千六百六十件、平南七千四百八十件、黃海六千八百十件、江原六千五百件、平北六千件、忠南五千件、咸南四千九百五十件、咸北四千九百件、忠北三千四百五十件といふ順序になつて居る。

犯人逮捕

手配嚴重 某詐僞事件

本町署は最近事件夥多にして多忙を極めつゝあれど二十八日午後一時半開城署の手配に依り南大門驛に某犯人逮捕のため多數

仁川本町 河野本店

大爆發

火藥庫五棟

二十五日午後八時齊々哈爾の支那軍隊火藥倉庫五棟大爆破せるも損害其他尚不明なり（奉天電報）

富士に大降雪

劍ヶ峰より八合目まで降雪 三尺餘登山者は石室に避難

富士山は二十七日午後より寒氣强く氣溫三十七度に低下し十二時から大降雪となりて午後三時半迄降り續て劍ヶ峰より八合目迄降雪三尺餘りに及び登山者は總て石室に避難し居れり土用中の降雪は稀有の事なりと（御殿場電報）

汽船衝突大破損

二十八日午前十一時半三菱商事の汽船大冶丸は八幡製鐵所行の礦石を滿載し若松に入港中大阪原田汽船の第六原田丸に衝突し原田丸は大破損したるも沈沒は免れたり（若松電報）

日本軍損害輕微

賊團正體判明

去二十六日ムル（サンゾフカ）驛附近に於ける我が第十一師團演習員を襲撃したるは露人及び支那馬賊の聯合せるものにして其の行動より察するに豫め準備計畫せる事確實なり此の戰鬪の間第十一師團參謀長步兵大佐三輪秀一氏戰死し野戰交通部付野村大尉輕傷を負ふ其他我れに損害なし（浦鹽派遣軍報部廿八日夜七時發電）

名聲嘖々たる○○氏の陰影

疑問の自動車は漸く事件の內容を物語らんとしてゐる

平壤に居を構へ滿鮮に亙つて名聲嘖々たる○○氏の家庭紊亂事件は遂に本町署の活躍となり令孃芳子（假名）は市內某所に於て取押へ即刻家人に引渡して一段落を告げたるも彼の女の波瀾萬丈たる半生と、突然の出奔の原因は忌憚なく富豪家庭の頽廢を物語つて居る右事件に關し本町署長は立場上頑として明言を廻避し居たるも社會風致上等閑に附すべきものに非ず子女持つ家庭の注意すべきもの多々ありと疑問の九八號は暗夜を疾驅し遂に事件をも暗から暗に沒し去つてしまひたるが事件關係者の心痛は愍然たるものであると一般市民は※つて參拜せらるべしと

明治天皇祭

卅日於京城神社

來る三十日は明治天皇祭當日につき京城神社に於ては當日午前九時より中祭式に準じ崇嚴なる祭典を行ふ由今其の式次第を記さんに早旦御神殿を裝飾し定刻に至るや齋員以下參拜者一同修祓を受け拜殿に參進の上齋主先づ御開扉申し上げ十一臺の御神饌を供じ一同玉串を奉りて御式を終り更に別に設けたる遙拜所に至り一同東方遙かに桃山御陵を遙拜玉串捧げて式を終るべき

間島視察團 歡迎會

入京中なる間島視察團歡迎會は三十一日午後四時より朝鮮ホテル內慶會樓に催す事と決定したりと

主任も代理も

危介至極な者

龍山京町一七平田高松（四〇）は本年四月より六月迄ミツワ瓦製造工場に雇はれ主任長瀬某が賭博により永登浦監獄に服役中主任代理をなし居る中瓦二千枚時價百七十圓を窃取消費した事發覺し龍山署の手に逮捕され目下取調べ中

尹子爵 東日を訴ふ

尹德榮子爵は二十八日附にて東亞日報編輯人及發行人に對し名譽毀損の告訴を京城地方法院に提出したるが東亞日報は去五日以來二十回に亘り分參拜事件に子爵に關し種々捏造記事を登載せるためなりと

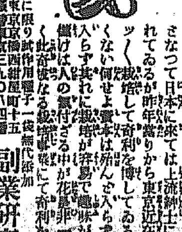
女子の本分

自宅に居ながら料理が覺えられ 作法と裁縫も同時に覺えられる

女は是非料理と裁縫と禮儀作法に通じて居らねばならぬ。殊に滋養ある安い食品を選び美味に料理するは最も肝要である。
■東京割烹講習會は夙に『家庭料理講義』を發行し、各名門大家をして料理と裁縫と禮儀作法とを誰にも分る樣に、平易に、親切に講義せしめ、毎月一册宛會員に分ち居る故、同會に入會すれば、自宅に居ながら完全の家庭婦人たり得るのである。
■新學期開始 新學期開始 同會は目下 會員大募集中
■入會手續は簡單で（ハガキに『講義錄送れ』と書いて申込めば直に會員に加へ、講義錄を送り……集金手數料は會員の負擔）……
■會費 壹ヶ月分五拾錢、三ヶ月分壹圓四拾五錢、半年分貳圓七拾五錢……前金拂込も……
■見本進呈 見本入用の方は京城日報に依る旨申込あれば直に進呈します
東京市本鄕區元町（本鄕郵便局私書函第四號） 株式會社 東京割烹講習會 振替東京一九四一〇 電話小石川貳六四二

奇拔なる金儲け!!

實驗 マッシルーム栽培法



●マッシルームは米國の茸の一種で日本の松茸や椎茸よりもズツと味が好く香が高く、それで一年三百六十五日季節の差別なく生へて來る、故に西洋料理に無くてはならぬ●米國では上下一般の家庭に栽培され盛んに食されてゐるが日本に來ては上流紳士に賞味されてゐる……昨年頃から東京近在でも少しづゝ栽培して奇利を博してゐる人が少くない何せよ資本は殆んど入らず其れに栽培が容易で販路があるから儲けは人の氣付かざる中が花……
●新代進呈、前金注文者に限り試作用種子一袋無代添加●定價送料共壹圓五拾錢●代引換二十錢增●振替東京三九〇八四番 副業研究社

東京工科學校

二期各期生徒募集 本科二期 電工機械建築土木採鑛冶金 高等科 一期小學卒業二期中學三年程度 中學卒業程度者無試驗編入 新學期九月六日 ……

新式珠算講習錄 正法速法

珠算の用途は簡便迅速の點に於て遙に筆算に勝る而して本講習錄は最優秀の內容を有する新學期開講目下大募集中 特典有り此好機會に講習せよ
東京市牛込區早稻田鶴卷町 大日本珠算專門學校

◎航路開始◎

從來忠南沿岸のみ運航營業罷在候處今回更に仁川海州間定期航路開始來る八月二日より運航仕るべく候間不相變御引立の程奉願候敬白

所有汽船 安城丸 乙姬丸 吉辰丸 薩摩丸

仁川築港 田中商店回漕部 電話一四〇番

寛永御前試合 (12)

金井芦洲講演

第四六席

向ふに立つて居りました泰山和尚も、それに出て、共に言葉を添へて話をする、幸ひであるから、然らば同道して是より太郎左衛門先生方へお尋ね致さうと切り捨たる所の都合十二人の死骸は、固より非が先方にあるのだから、聊かも恥入る所はない別に何處から咎めを受るものでもないから、昌安寺まで引返して寺男に早速取片付る事を言付け、それから改めて三人同道をして、吉岡の許を訪れ一通りの挨拶終つた後、泰山から平馬の腕前の出來る事を話を致し出家得道させることを思ひ止まつて武家に致されるやうにと懇々話をいたしたが、どう云ふものか太郎左衛門が平馬を嫌つて其事を承知しません、そこで同道をして來た宮本武左衛門が『武ご うしても貴所が平馬殿を出家させる思召ならば、既に此世を捨たも同樣、願はくば手前へ養子として頂戴したいが下さる譯には參りますまいか、肥後國熊本へ連れて參つて宮本の家名を相續致させ度存ずる』太郎左衛門固より嫌つて居る倅、遂に話が熟して宮本武左衛門に平馬を讓はす事になりました、是が後年に至つて宮本無三四と云ふ天下の豪傑になるのでございます、宮本武左衛門は吉岡太郎左衛門から貰ひ受た平馬を同道して、肥後の熊本へ立戻つて、御主君加藤主計頭清正公に御目通りをして、諸國を修業して來た事を審さに申上げ、且此度播州[illegible]に於て吉岡太郎左衛門の次男平馬を自分の養子に貰ひ受て來た次第を申し上げますと、清正公大層お喜びになつて『清』天下に二こなきものである』と言はれた吉岡の次男、況して腕前非凡の者を申受て來たと云ふは寧ろ悦ばしい事である、早速目通り差許す、同道いたせ、御言葉に從つて改めて平馬を清正公の御前に召し連れ罷り出で、武左衛門から申し上げまするに、黒樫二筋槍にお出でになつた清正公、ヒョッと御覧になつて定めし大兵にして筋骨逞しく、見たばかりで一見豪傑のやうな風姿であらうと想像して居つた所が、何ぞ圖らん、姿は小さくして肥つても居ない、案外に思召て『清』苦しうない、平馬とやら面を上げい』恐る恐る頭を上げて御挨拶を申上る『清』其方父太郎左衛門はまだ存ぜんが、孫で無二齋の名前は聞き及んで居る、縁あつて武左衛門の養子となつたからは愈出世を致し通れの者に相成り、養父の名を瑕つけぬやうに致せ』平『恐れ入りまする』と兩手を支へ再び頭を垂た時に、後にあつたのが三尺青貝入の獸龍丸と銘の切つた清正公秘藏の槍、之を取延べられてピューッと扱きを入て、左の腿が黒樫から下り、平馬の頭の上に此槍の穂先がピタリと付いた、傍に居つた、武左衛門驚いた、此は大變だ清公荒付きの稽古槍とか何とかならいざ知らず、眞槍を執つて御主君が何故斯樣な事を遊ばすかと思つて居る 清『平馬苦しうない面を上げ』御言葉が掛つたから、再び斯う頭を上げやうとするのを見て居る、武左衛門が愈冷汗を流し、是で頭を上れば直ぐに槍が頭に刺さる、併し君公のなさる事だから聲を上げて止める譯にも行かず知らせる事は勿論出來ない。どうなる事であらうと心配をして居るとやがて頭を半ば上て平馬は向ふを見ると槍が頭の上に突て居る事は分らないが、清正公が框から左の足を垂て盤を踏み締て居る所は能く分る、ハア是は何かお試しをなさるに違ひないと、才知のある人だから覺ると變化が早い、パッと一足後に引退つて而して頭を上た、云ふまでもありません、槍といふものは手一杯伸びて、再び突出すには繰戻さなければ突出せるものでない、手一杯の槍であると云ふ事を見極めて後に退つて頭を上た、其の頓智にはお交さんの武左衛門も腹の中で、ア・偉いと思つて感心をする清正公槍を後に御引になつて 清『ウム其方養父武左衛門より諮り頗に其の方の武藝非凡である事を申たが、成る程余も別段感服を致した、通れの者であるの』と上々の首尾でございます。

胃腸炎に世界無比の胃腸湯あり一日にして苦痛を去り必ず全治請合藥なり 京城府南大門外御成町五三 取次電話一九〇一 博愛堂

七月三十日

（舊暦六月廿六日）

▼九紫▲我が身に不釣合な企をして破れを來す日愼みが第一

▼一白▲不向目下萬なる事ある日出る釘は打たれるものと知れ

▼二黒▲萬事順調に運ぶ日臆せず進んで大に敵を挫く待人來る

▼三碧▲盛運の日新しき方面に活動開始して可但し驕を戒しむ

▼四緑▲技倆を認められて貴人の援助を得る日自重する程有利

▼五黄▲出世の兆點となるべき日養子女を定め婚約を結ぶ又妙

▼六白▲圓滿にして、一杯喰し込まる、事ある日保證紹介は禁物

▼七赤▲氣緩みなければ諸事達成するも自惚れては大破れの日

▲八白▲嬉しき事ある日開店旅行求職其他金談縁組結婚上々吉

七月三十一日

（舊暦六月二十七日）

▼八白▲徐り過ぎては危險直下不利の地位に落つる事あるべし

▼九紫▲午前中稍凶午後は大吉新規事共に進むほど利益を占む

▲一白▲失敗多き日新事は[illegible]に考へてから行ふべし衛生用心

▼二黒▲俊敏の日小事と雖も侮るべからず新規の企て成り難し

▼三碧▲平穏なる日動もせば迷惑な事持ち込まる、目前事は吉

▼四緑▲活潑にして虚を突かる、日求職金談縁組等して功なし

・五黄▲諸願成就の日開店旅行求職結婚其他文藝方面にも大吉

・六白▲運氣よく諸事進んで利益ある新事業の計畫に有利の日

▼七赤▲焦らずば拾ひ物あり急げば躓く如き日心して進むべし

釜關連絡船

（出帆）朝六、三〇 夕八、三〇

三十日 朝、壹岐丸 夕、新羅丸

三十一日 朝、對馬丸 夕、[illegible]

營口通信

▲振興銀行當期利益 同銀行は[illegible]會を開く當期利益金左の如し

一金九百四十六圓十七錢 前期繰越利益

一金八百八十二圓二十四錢 後期繰越

一金一萬五千八百三十九圓二十錢 當期純利益

一金一萬圓（一株に付二十五錢） 株主配當

二十日午後四時より公會堂に[illegible]

▲北本街の三油房 牛家屯[illegible]下旬豆油四千五百斤を製造する[illegible]も追つて二千四百枚を製出する計畫にて目下其機械に就業しあり[illegible]油房あり、[illegible]と云ふ因に先頃創始せる同益號を輸出すべく意氣込みたりしや仕向地は何れも上海なり本日も[illegible]北海號にて粉炭二千四百噸を[illegible]る二十六日共同丸にて切込み二千トン[illegible]

▲降雨は二十五日午前十時より[illegible]九日午前十時迄に五十ミリメートルにして坪九斗一升五合に當[illegible]

一、蠅は傳染病の媒介するから一定して努めて驅除せよ 二、食前には必ず手を洗へ 三、生水不飲[illegible]果物生菓子などは最も注意して[illegible]に食へよ[illegible]に適當せよ 九、身體に違和を感ずる時は速に醫師の診斷を受けよ 十、毎日適當の運動をして身體を健康にすることに努めよ（以上）

[illegible]り云ふ 七月一日より同二十日までの取扱數は▲借方に於て[illegible]百圓此金額一萬八千圓▲貸方に於て四十五此金額二萬八千七百圓なりと

りん病 ばい毒 請合藥 別八〇圓 特四〇〇圓 並三〇〇圓

◎淋病藥王藥は治療確實にして服藥ごし藥效を上げ東京帝國大學醫科大學 有効と確定し醫學博士 大學病院等にて實驗配劑せる藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は白圓進呈 あらゆる治療をなすも効なき患者は速に一度來談あれ 分析料は[illegible]

胃腸病 請合藥 一週間分二圓 十四日分[illegible]

胃腸病は藥のみでは全治せぬ藥と攝生と相待ちて効を奏す 商會は種々研究の結果、胃腸病藥を提供し各種の胃腸病に適する藥劑を提供し攝生法を嚴守せしめ、病を根本的に治癒せしめんことを期す 一號胃腸藥[illegible] 證こさを保證す[illegible]に違へる事を發見せる方には分析料白圓を進呈す

はい病 ろうまく 請合藥 五圓 十圓

肺病は不治の病ではない 醫學の進歩は現代の醫學[illegible]最も有効と確定し[illegible]醫科大學病院[illegible]

補血 滋養春 百匁のめば二百五十匁の血が出來る 請合藥

本劑は血液元素たる（Haemoglobin）にして内務省大阪衛生試驗所に於て分析の結果百分中八五、八の多量なる（Haemoglobin）を含有せる事を證明せられたる醫藥界に正確なる滋養強壯劑貧血の人・虚弱者病後の快復期等の滋養補血強壯に最適品也詳細は出張所に就て問合されたし

婦人病 子宮の藥 請合藥

御婦人は兎角内氣なのと、つましやかなのとで醫者に打明けるのを恥ぢ遂に病状をこぢらせる[illegible]で、一寸通れみしやうとする方が多いから、[illegible]

本舗 大阪 東京 有田音松

京城南大門外電車通 朝鮮專賣所 有田ドラッグ （電話二五六七 振替京城四六七）

鮮滿各賣所 有田ドラッグ

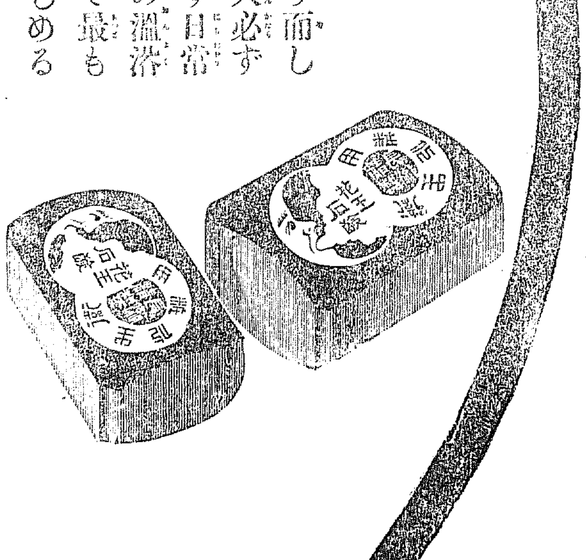
にせドラッグあり 有田ドラッグにて 有田音松製藥を御求あれ

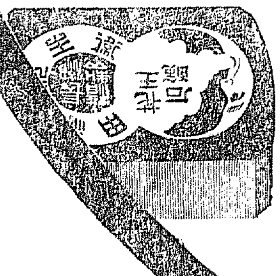
學界の眞理であり而して萬人が萬人必ず御同意遊ばす日常衛生としての潔淨を更に進んで最も有意義ならしめる

品質本位

花王石鹸

最純の質！ 至廉の價！！





花王石鹸 香水 齒磨 製造元 東京馬喰町 長瀬商會

花王石鹸 日本西部 代理店 大阪安土町 株式會社 大崎組

舶來人形印ミルク

白猫「黒さん、心配するな、僕んところの坊ちゃんのおあまりを君にも貰つてやるよ」

暑中の營養と衛生に缺くべからざる舶來人形印ミルク

全國到る處の藥店食品店にあり

除蟲菊界ノ代表的優秀製品

のみとり粉 벼룩약

かとり線香 모기약

各地藥店雜貨店ニテ販賣ス

大阪順慶町二 內外除蟲菊株式會社

入院隨意 京城永樂町一ノ一四 酒井婦人病院 電話一六〇〇番 酒井一郎

眼科 專門 京城若草町（新町通中程） 金井眼科醫院 入院隨意 電話一五五六 日曜祭日診察午前中

BIOFERMIN

整腸消化劑 ビオフェルミン

ビオフエルミンは左記の菌を嚴密なる細菌學的操作の下に含有せしめたるものなり。

【乳酸菌】 メチニコフ博士の發見せる『バチルス、パラクチクス』及『バチルス、ブルガーリス』なる二種の乳酸菌を含有す、この兩種の菌は腸内に於て糖より乳酸を化生し、此乳酸は腸内の腐敗菌の發育を阻止す、即ち食物（主として蛋白質）の腐敗より來る有毒物の生産を防止す。

【糖化菌】 メチニコフ博士は其晩年の研究に於て乳酸菌の效力を十分に發揮せしめんが爲めには糖化菌を共に飲用すべきことを力説せり、本糖化菌は其品種二種ありて共に發育旺盛にして腸内に於て食物中の澱粉質を消化すと同時に本邦人の如き澱粉食比較的多量にして、腸疾患の多くは澱粉消化不良に因するものに對し極めて以上の効果を奏す。

以上兩菌の作用に依りビオフエルミンは整腸、殺菌、消化の三作用を具備す故に本劑は現今腸疾患に對し醫家の梁寶として賞用せらる。

尚本劑は腸疾患の外、腸虚弱者、消化不良、小兒綠便、常習便秘、慢性胃腸炎、糖尿病等に對し奏効を確認せらる。

【價格】 三十瓦入 百五十瓦入 百五十錠入 五十錠入 （郵稅）

・全國知名藥店に販賣す

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

製造元 神戸市二宮町 株式會社 神戸衛生實驗所

關東代理店 東京市日本橋區本町 小西新兵衛商店

118

米飛行家慘死

龍業職工 神詣の示威

職工に對し要求を容へんが爲め二十九日神詣でを催すこ（神戶電報）

僞造事件

發覺こ共に本町署活動を開始し犯人嚴探中

信託增資問題

變態增資不可ならず

某銀行業者談

京城證券信託株式會社が增資の方策こして順次拂込の上增資するこ變態增資たる別途會社の設立をなしこれを合併せんこ何れが機に適せる處置なるかに就て某銀行有力者は語る吾人は

利害關係を離れて公平なる見地より見て別途會社の新設合併は甚だしき不當なるのみならず現在の京取市場の取引に對し既に京信會社の資本の僅少に失して均衡を得ない限りに第二回の拂込をなした所で其不均衡の點に於ては大差なきものでありはしないか

別途會社の新設は要するに會社重役や株主一派がプレミヤムによる利益を壟斷するを否こするものなるも現在の膨脹せる京取市場の精算機關こしては現に角に增資の要を痛感し其手段の如き多く問ふ所でない

いて居るが拂込は株主の要求を待つ迄もなく

京信會社が既に資金の必要を痛感して居るのである故八月中には二回拂込を要求し更に時を見て三回の拂込をなすに至るであらう別途會社の設立に就ては言はゞ

權道を迪るものである之に對して順次拂込說は正道論こも言ふべきであつて大に理由もある資金が必要なりこて殘額拂込を一時にするは大に考へものである結局今日

增資を實現せずんば諸種の關係上來春に實現さるべきに至るであらう

現在が最好機

臨時株主總會開催の主張者たる仲買人にして株主たる某氏は曰く信託會社が營業資金の缺乏により其圓滑を缺くこ云ふは充分なる機能の發揮せりこ云ふ者でない別途會社による增資をなすさすれば現在が一番い、其理由は別途會社が十二圓五十錢拂込をなし丁度現在の信託會社が十二圓五十錢拂込にて丁度株式相當にも都合がい、からである

增資實現は來春か

天日京信社長談　臨時株主總會を開催するこは

關東廳取引所令改正

關東廳取引所令を改正すべく過般關東廳にて立案に着手し法制局に回附せるが同局にて審議を終了したれば來月二日の閣議に附議決定の上公布せらるべく

改正の要點は限月の改正にして大體株式、國債、地方債、社債其他の有價證券の定期取引一ヶ月を二ヶ月に延長し延取引も六十日に延長する事にて今回の關東廳取引所令は取引所法に範をこり延取引は百五十日以內、定期取引は三ヶ月を原則こし株式其他の有價證券に對して一ヶ月以內に受渡しの規定を設けたり取引所令制定當時滿洲に於ける

有價證券取引は僅少なりしを以て取引の紛爭を避けんこせしものなりしが其後有價證券取引增加し最近五品取引所の設置等に伴ひ之が延長の必要を認めたれば今回の改正を企てし次第なるが內地の定期より一箇月を短からしめたるは定期取引を二箇月限月にせんこする政府の方針に準應したるものなり

株式金融增加

最近京城現物市場の活躍に伴ひ一般株熱を昂め來り其結果京城組合銀行の有價證券總貸出高は逐月增加の傾向にありて六月末現在貸出高は千二百七十八口金額九百四十五萬圓にして四月末現在に比し口數二百一口金額百六十二萬圓の增加を示し尙本月末現在は京取京信等の人氣株の昂騰に伴ひ組合銀行の總貸出高は千三四百萬圓にも達すべき見込なりこ四月以降每月末貸付額を示せば左の如し

京信臨時總會開催要望

京城證券信託株式會社は頃來買氣頗る旺盛にして四十圓臺より逐日昂騰し始め廿八日前場に於ては八十八圓こ云ふ相場を見せたるが買方の大手筋にありては同會社の增資說あるは既報せる所なるが買方大手筋中に主力筋を糾合して來月匆々會社重役に對して臨時總會の開催請求を爲し右開會の席上に於て增資案を提出する方針なりこ而して其主眼こする所は株主の意向を鮮明して輿論に聞はんこするなりこ

預金利下協議 決定未だし

京城組合銀行の預金利下に對する態度は二十九日の金曜會にて各銀行こも協議の上決定さるべきならんこ豫期されたるが事實は尙鮮銀側の態度を決定せる上にて各銀行この協議を見る順序こなるべきを以て廿九日の會合には格別議題こならざるべしこ

內鮮懇話發起人

京城商業會議所關係者によりて開催の計畫ある內鮮實業家懇談會は九月中旬を以て京城に開催さるべく之に參加すべき人數は餘りに多數なる時は反つて繁雜を來たし其効果も割合に擧らざるべきに依り識見名望資力の三拍子を備へたる有力者內鮮合して約六十人位に止むべしこの事なるが右懇話會の形式は京城又は全鮮の有力者を網羅して發起人こし參加すべき有力者には八月下旬頃に招待狀を發送するに至るべしこ

日步引上げ

短期取引大商盛伴ひ信託會社の代引數激增し會社は漸く貸出資金に窮し買方に對して玉引取を勸誘する意味に於て本日より京取一圓五十錢大新二圓の本日步に引上げたり

水電設計再提出

京城電氣會社に關係を有する大橋新太郎氏其他の出願に係る漢江水力電氣計畫に付京城電氣會社より京畿道廳に河川使用許可出願中の所此頃同廳の手に調査せるも發電設計書添附なきため**根本的可否の**決定を下し難く更に具體的設計書の提出方を命し會社側は既に提出を了したりこ云ふ同計畫の概要は曾て報導せるが如く總工費約七百萬圓を要し加平郡內の狹隘部に高さ六十尺の大堰堤を造り水位を六十尺に引上げ其中央部より水を切落し此**所に發電裝置**を行ふものなるも本事業に伴ふ困難は舟楫の便こ上流沿岸に於ける氾濫區域等に在るが如くなり

京電株主總會

京城電氣會社にては既報の如く東京驛前日本工業俱樂部に於て本年上半期定期株主總會を開催したるが營業報告其他は全部原案通り配當率は普通年一割特別年二分に決定したりこ

韓銀異動

韓一銀行にては今般總務部長たりし金文煥氏は監査役こなり後任こして監査課長李應秀氏就任し李應秀の後任こしては具然楨氏就任すべし

金剛砂

▲京信株の增資必要の聲は將に輿論の聲こなつた▲天日專務は別途會社の新設合併には當初より贊成の意を表して居る▲プレミヤムは會社の設立こして基礎を鞏固ならしめるものこの解釋である▲同氏も別途會社の設立は權道で正直ではないこ云ふて居る▲正道も必要であるが時こ場合には權道も必要こは某銀行家の談である

○京阪金利　二十八日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	一二.〇	一四.〇
翌日物	九.五	一七.〇〇
六十日物	一四.〇	一三.〇〇
營業割引步合	一三.〇	一三.〇〇

○日銀報告　廿七日現在左の如し

發行高	一、〇九四、六一〇〇
正貨準備	一、〇九四、六一〇〇
保證發行	一二〇、〇〇〇
發行餘力	六八、〇〇〇

株式（廿九日）

現株市場出來値

銘柄	前場	後場
京取寄	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]
仁取寄	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]
鮮銀寄	一二三.〇〇	一二三.一〇
同新寄	四三.五〇	
殖銀寄	五一.五〇	五一.六〇
同新寄	九三.〇	九三.〇
引		一六.〇〇
實銀寄		九.一〇
商銀寄		
同新寄	二〇.〇〇	二三.五〇
漢銀寄	三七.五〇	三七.八〇
同新寄	九.七〇	九.七〇
韓銀寄	四三.一〇	四三.二〇
東拓寄	五九.九〇	五九.七〇
同新寄	一九.五〇	一九.〇〇
鮮土寄	一二.五〇	一二.五〇
朝紡寄	三三.五〇	三三.〇〇
滿毛寄	一四.五〇	一四.六〇
京電寄	五五.〇〇	五五.〇〇
同新寄	三七.〇〇	三七.〇〇
電興寄	六.六〇	六.六〇
朝紙寄	一九.〇〇	一九.〇〇
朝郵寄	三一.五〇	三一.五〇
殖鐵寄	八.〇	八.〇
中鐵寄	三七.〇〇	三七.〇〇
滿鐵寄	一一九.〇〇	一一九.〇〇
同新寄	三六.〇〇	三六.〇〇
東亞寄	三七.五〇	三七.五〇
同新寄	三三.〇〇	
朝煙寄	三〇.〇〇	三〇.〇〇

乙の部

銘柄	前場	後場
信託寄	八七.〇〇	八八.五〇
引	八六.五〇	八九.〇〇
安取寄	三三.〇〇	三二.八〇
引	三〇.〇〇	三二.八〇
大新寄	一〇一.〇〇	一〇一.〇〇
引	一〇一.〇〇	一〇一.五〇
上取寄	七〇.〇〇	七〇.〇〇
新東寄	二二.一〇	二二.一〇

短期取引

銘柄	前場	後場
京取寄	九九.二〇	一〇一.〇〇
仁取寄		
大新寄	一〇〇.〇〇	一〇一.一〇
滿毛寄		
朝紡寄	三一.二〇	三二.〇〇
亞新寄		
拓新寄		

東京現株

出來高　甲一萬三千五百八十枚　乙八千五百九十二枚
累計　甲四十四萬二千七百二十枚　乙二十七萬十一枚

銘柄	廿九日前場	廿八日後場
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
運取	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十九日前場寄付	二十八日後場大引
大株	一五三.一〇	
同新	一三二.四〇	
郵船	一三五.〇〇	
同新	五〇.一〇	
商船	五九.〇〇	
同新	一八.三〇	
鐘紡	三九九.〇〇	
同新	四〇六.〇〇	
東紡	一五〇.九〇	
日糖	九四.二〇	
上取	七二.五〇	

銘柄	二十九日前場大引	二十九日後場寄付
大株	一五〇.五〇	一五一.九〇
同新	一三二.七〇	一三一.二〇
郵船	一三八.九〇	一四三.〇〇
同新	五〇.九〇	五三.〇〇
商船	五九.三〇	六二.〇〇
同新	一九.三〇	二一.四〇
鐘紡	三九八.〇〇	三九四.九〇
同新	四〇四.五〇	四〇一.七〇
東紡	一五一.八〇	一五一.〇〇
日糖	九四.〇〇	九四.九〇
上取	七二.三〇	七一.八〇

安東株式

	寄付	大引
○廿八日後場 安取當	三〇.三〇	三三.〇〇
安取先	三三.〇〇	三二.九〇
○廿九日前場 安取當	三二.七〇	三三.三〇
安取先	三二.〇〇	三三.三〇

押目買人氣

京取は前日急騰したる揚句五六圓方の押目を作つたもの、昨今の人氣は未だ此邊に落付くものに非らずこの人氣は期せずして一致し九十八圓處は押目こ見る買氣強く買ひ難く來週の如きも遂に前日の高値に離合したる程にて短期の如き本日步二圓五十錢ゝ附せられたるに拘はらず買氣は衰へず押目買人氣は場面に漲りて後場の一段高を思はしめた

主要株步ミ値段

前場

京取（今）九八、三〇〇 … [illegible]

信託（今）八七、〇〇 … [illegible]

安取（今）三三、〇〇 … [illegible]

短期取引

大新 … [illegible]

前場手堅し

前日の大活躍に後場引尻は聊か買疲れ氣味を呈し京取の如き短期百四圓の寄付より跡利喰物殺到して九十七八圓處に下押し大引辛うじて百圓大ドタに引返したもの

何分疾風迅雷的に買上げられた氣先こて此の邊の一こ息は當然の步調こ見られ易く

一般に今一段の押目を期待せし處なから立會へば案外に手堅く短期九十八圓九十錢こ僅かに十錢安に寄付いたが跡信託の代引尻激增に伴ふ日步の引上げを噂して手仕舞物を誘ひ九圓臺にドタより八圓五十錢迄下押し此邊漸く押目買に支へられて再び九圓臺に引戾し更にヂリ〳〵引締りて百圓丁こ付けたが高値は流石に買物續かず跡九十九圓八十錢より三十錢こ弛みて七十錢こ跳ねて見送られ二十錢安に引けたが氣配は寧ろ手堅く押目に買人氣に傾き居る振合に寄り今週は九十八圓三十錢こ一圓安の廻り九十錢より再び三十錢の安値を見せたが此邊ヂリ高步調に轉じて九圓六十錢こ寄り三十錢高來週百圓七十錢ご跳ねて一圓大ドタを安値さしたもの

此鼻頓に買氣加はり十錢刻みの昂進を續けて二圓臺より三圓臺にご乘せ大引遂に四圓ご付けて前日の高値に顏合せ場內柏手盛んに起り

如何に人氣が先高を見越しに傾いて居るかゞ窺はれた大新は大阪延べ三十三圓五十錢を眺めて短期四圓八十錢こ寄り跡定期の二圓臺を噂して賣物多くヂリ安を續けて大引二圓五十錢こ却つて八十錢安こ打止め

方崩れ四圓四十錢

京信は流石に逆襲的に上げられし揚句だけに此邊新規に買向ふ者少なく茲に一服の姿こなり今週は八十六圓十錢引けて五十錢方小安かりしが來週物は寄付七十錢安こ引締りヂリ〳〵引續けて八圓五十錢こ跳ね二圓六十錢高に引けて安取は今週三十二圓六十錢こ寄り三圓を高値に二圓三十錢こ引け五十錢高來週三圓七十錢に寄り二圓七十錢を安値に八十錢こ引け安東地場の上韜を示した

後場一段高

後場の京取は短期百二圓四十錢こ寄り四圓五十錢の高値を付けたが跡利喰こ日步高の關係に賣惡擲れには九四圓九十錢の安値を覗き惡擲れには又買氣を誘ひて百五圓五十錢處を採合中今週は百四圓來週百五圓の兩限の新値に生れ一段高の商勢を示した

米況（二十九日）

仁川期米 前場焦付

昨後場の不味にて小口買方の引物一巡こ見られし場面今朝阪地の寄三十一圓二十九錢こ小甘きを移せしも反應なく立會へば中出來ざるも先二十五圓十錢こ手堅く寄付きて引

▲第二節　大阪二節三十九錢の反撥を受けて中出來ず先十錢より八錢こ締り戾りは買方の見送り軟派の防戰賣りにて五錢こ押し六錢こ伸惱みに引

▲第三節　當中出來ざるのが先十五錢に始めしも阪地の伸力鈍きに益々買方の見送りこなり一錢こ下辿りに引

▲第四節　當中出來ず先十錢二錢で持合ひに引

▲第五節　當中出來ず先二十五圓十錢一錢を焦付き引

▲第六節　當中出來ず先十二錢より十錢こ双方小口の引物に三錢惱み〇九錢こ不勢石大引せり

▲策六節　當中出來ず先十二錢より十錢こ双方小口の引物に伸惱みに〇九錢こ不勢に大引せり

呆氣なき納會

久しく持合ひたる揚句こて月末は多少何れか變動するならんこは一般の豫期がりしな阪地の呆氣なき持合ひこ正米の不順により硬軟主力共に活躍を開始すべき動搖もなく互に引くに引かれざる結果止むなく中限へ週も引けて氣配も中限も相變らず二十五圓十錢弱みにて今前場呆氣なき持合ひこなり商內に納會せしこホンの小口の引物商內に納會せり

新甫內氣配

來る八月一日より發會すべき新甫十限の內氣配は硬軟の見解區々なるが併し同期納會の頃には略ぼ作柄の見込みもつき早場所は新米の出廻りを見るべき月なれば如何に本年天災期を中間に挾むこはいへ八九の兩限こ等しく五六丁の上韜に買進むが如し

	出來高	累計
	一萬七千三百六十枚	二十七萬三千八百枚

米界餘聞

之れ程順氣が好くても豐作氣分は振るが居るに圖かさず掃はれぬば賣方が高いこ云ふ米たさ見れば相場は下げぬ各地には定期で賣勝てて居る當地の比較し判斷を示した

賣つて自地の安い延べや正米ふて置くこ云ふ採算本位から米節こな天秤にかけて若し積を入れるこしたら何れに加擔するかこ云ふに矢張り時期が時期だけに買ひから出るこ云ふ方が七步位ひから出るこ云ふ向が七步位か三步に過ぎないらしい▲然し其れにしては場付模様が余り他愛ない買方に頭數の多いだけ戾りは九太夫の息子て只九郎こ出かける結果だこ云ふこすれば其れ丈買方には腰が据つて居る手口がないかこ調べて見るこ中限には司こ云ふ取組が壹萬六七千石の取組がある萬五千四百石こ云ふ買玉を固持して居るし先限には⑦から⑤から壹千石⑥から約壹萬石丸北から六七千石こ云ふ順序に⑨の買ひつ玉に對抗して中限に⑨に移ろ事を思ふこ賣方の理窟通りウマく割りな取るかどうか、降れば吹け此事の遠いも甚だ善くない事ばかりを云つて居る强氣も餘り譽めたものではないが▲鬼に角海上期の米を實つて居つては夜もロクに眠られないさは此先神經衰弱の患者が殖へる事であらう

定期大豆

硬軟双方に對する態度は飽まで强硬を脫せざるこ雖も小口の引物に當十四圓三十五錢こ寄付中先は相變らず氣乘薄に出來不申を示し引

▲第二節　當十四圓三十五錢こ⑩の買に採合しも中先は出來不申に引けたり

京城正米

各地正米の堅かりしこ定期高に受荷主は益々頑强なり之れが爲め供給の捗々しからざる故受荷の關係上一般に買方は不良の小口のみなるも出來ず中の操作頗る品薄にて中米二十三圓十錢止まり白米の賣行きも相場の振は二十三圓三十錢上げて二十三圓二十錢に向いたるも小口の實物なき爲め市況閑散を呈せり

寄付	公定二節	止め
高値		安値
賣入値段	當限 一四三五	
	中限	
	先限	
取組高	當限 五萬九千石	
	中限 二千五百石	
	先限 一千石	
出來高	二千五百石	

白米伸惱み

白米は各精米所共原料手薄の爲め供給不充分なるから內地移出の商談杜絕に市中需要も尠なき爲め一般に買氣の後退の需要に付いて約二十二圓五七十錢の商談出廻り勢は殆ど不引合の持ちかゝり安

大豆

內地移出の面白からざるに一頃の相場は益々崩れ一面定期受渡しの手に直つて不進捗なるに加へ買人は氣乘薄の模樣にて益々崩れにて手持品の氣配に傾くこ云ふ姿なるが元來處分を急ぐこ云ふ程にもあらず

小麥

賣氣の强き事に傾きに依り前週の如き事情に依り見越し買人は仁川着十五圓三十錢に乘り十五圓二十錢位より買手あり

內地正米躍進

內地正米は下關の持合移りに反し東京五十錢大阪四十錢方躍進せり

仁川正米

定期の伸惱みこ阪地よりの買注文は不振なりし一般買控への姿なり先約せる精米所の買狙ひありて下押しは三等合格二十三圓八十錢より四十錢迄唱ふるも手持者は四圓より二十錢見當を主張して容易に賣應せず渡つて取引不進捗なり

釜山正米

今市場は物米薄なるに一般買手見送りたる商內なく幾分軟弱氣配を示めし（二十九日）大阪定置保合に伴ひ結局三等京北十錢安二千三百八十錢こなりしが良く今日品薄に遼調を示し十三圓八大豆は品薄に遼調を示めし約百三十叺の商內ありた十錢所にて（二十九日）

群山正米

八月十五錢中限二十四圓五十三錢同末限四圓九月四圓八十五錢中限四圓八十八錢現物頭持合（二十九日）

東京期米

○廿九日前場先限　廿九日後場先限

節	前場	後場
寄付	三〇.六一	
二節	六六	
三節	七七	
四節	八〇	
五節	九七	
六節	一六	

大阪期米

○廿九日前場　廿九日後場

節	納會	
當寄	三〇.一二九	
中寄	三一.二六	
先寄	三一.二九	
二節	三一.二六	
三節	三〇.三七	
四節	三〇.三六	
五節	三〇.三八	
六節	三〇.八五	
七節	三〇.三七	
八節	三〇.三五	
九節	三〇.四八	
止め	三〇.六〇	

兵庫期米

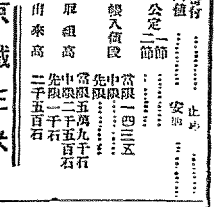
○廿九日前場　廿九日後場

	前場	後場
寄付	三〇.九六	
止め	三一.二四	

下關期米

○廿九日前場　廿九日後場

	前場	後場
當限 寄付		止め
中限	元.吉	元.七
先限	元.吉	



眼の病と眼の衛生

◎良い眼と惡い眼　八十以上の老人が眼鏡を用ひずに新聞の六號活字を讀まれるのを見るこ、その人達は勝來非常に良い眼であるこ羨しく思はれるが其は全く平常から徹眼保全こいふ事に深い注意を拂つてゐる結果である。例令性來眼が良くても折角の眼の衛生に無頓着であれば、立派な眼もすぐ惡くなる道理で之に反して性來眼の弱い方でも絕えず眼の衛生に留意して居れば自然と眼が健になり、生涯眼力の衰退を防ぐ事が出來るのである。

◎塵埃と眼の病　一體何故眼を惡くするかと云へば其最も多く原因をなすものは塵埃である。塵が入つた時よく手で擦つた爲炎症を起して眼を眞赤にするこんな時無理な事をしたのが遂因でよく眼の症を起すものだから決して等閑に出來ない。其場合は靜に眼瞼を翻轉し、清潔な手拭かガーゼの端を清水に浸して內眦から外眦へ徐に拭ひとつた後、完全な眼藥を必ず點すことである。

◎油斷大敵　此頃は時候の所爲で、のぼせ眼が多く、又星目、かすみ目、たゞれ目、ものもらひ、トラホーム、はやり目等も多い。此トラホームとか、はやり目といふのはスグ傳染するから最も注意を要する。

◎豫防が第一　凡て眼病は初期に充分手當すれば容易く治癒するものである。最一つ進んで言へば眼病に罹らぬ前に豫防する事が最も必要である豫防手當とは前述した如く塵が入つた時、又は讀書や夜更しで眼の疲れた時其他風の日强烈な日光の照付ける日の外出などで眼を刺戟された時は勿論、常に完全な眼藥を每日二回點眼する事が卽ち健眼保全の法である。

◎完全な眼藥　茲に最も完全な理想的の眼藥がある。其は前述べた眼病の諸症を速癒に治癒し、細菌を撲滅し傳染性を豫防する偉大な效力ある眼病良藥「寶治水」である。寶治水は丹平製藥場の研究室で幾多の專門技師が、最高學府推獎處方に基き。更に眼科最新藥を配伍し。嚴正に監督調製した模範藥で、藥理は勿論點眼器迄一々消毒殺菌を施してあるから長く置いても腐敗したり效を失ふ樣な事はないから思ひ立つた時スグ買求めて家庭に用意して置く必要がある。藥價は二十錢、三十錢、大阪順慶町、東京鞘屋町の丹平商會が發賣元で全國信用ある藥店で取次して居ります

演藝案內

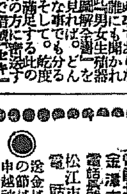
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 本町 電話八七三 **大正館**
○廿九日より四大寫眞提供 ○獨逸ライン河開戰の實況 ○ニュ〳〵「ツンツン」 ○米國パラマウント會社特作 大活劇「銀髮王」全五卷 ○日活東京向島派總出演 說明竹本、石原、宮島、大山 悲劇「たくさん茶屋」 ○京都派第二部總出演 新派悲劇「化物屋敷」全百廿場 ○舊劇「上杉謙信」全四卷

黃金町 電話二六三七 **黃金館**
△喜劇 新婚ベビー 壹千呎 △新派 山の若者 全五卷 △舊劇 赤壁明神 全七卷 △活劇 幽靈騎手 二十五篇三十一卷の內第一第二篇

本町一丁目 電話五九七番 **喜樂館**
活動寫眞 ○京都派第一部 新撰 三大俠客 劇 「船越重三」全五卷 ○舊劇 浪花百人斬 ○第二灰色の女 全卅一卷の內 第五、六篇 ○新派 湖に咲く花 全六卷

本町五丁目 電車終點 電話三三八番 **浪花座**
七月廿六日より 山村成若一座 活動常設 京龍館 電話三一〇番

御存じですか？若い男女は



●珍無類美人密畫 紙幣百圓札 東京市南區元町 精華堂

絕對責任保証の爲「八拾萬圓餘」の不動產を準備す 是れ弊店獨特の誇り

信託預金並に有價證券賣買等の店舖に對しては取引の當初に於て充分の鑑査を要する事は各位の既に御了知の御事こ存候

資金の運用方法公開

第一種資金壹千圓 期間滿一ヶ年据置 月六分（每月配當）（利子は每月配當）
第二種資金壹千圓 期間滿六ヶ月据置 月五分（每月五十圓以上）
第三種資金壹千圓 期間滿三ヶ月据置 月四分（每月四十圓以上）

◎有價證券を代用として御預けの方は二重の御利益

大阪市北區源藏町十八番地 金融業 株式會社 石井正忠商店 相談役 男爵 林忠一

東京支店　伏見出張所　神戶支店　福知山支店　廣島支店　岡山支店　下關支店　名古屋支店　福岡支店　高松支店　金澤支店　松江支店

▲通信は必ず株式會社石井正忠商店と御認め下さい

浮草（13）

入江新八
守田早苗畫

青葉の家（五）

「私は何によりも先づ此の女を追つ拂ふ算段をしなくちやならない、斯んな女が今頃訪ねて來やうとは思ひ掛けないことだつた……宮崎と結婚してから未だ半年も經たない中に、もう斯麼邪魔ものが這入つて來た。此の女があの朝鮮の女だつたのだ……宮崎へ戀歌を書いてよこしたのは此女だつたのか……何て大きなよく肥つた女だらう……斯ういふ女を男は蛇度好くのだらう……肉感的つていふのは斯ういふ女のことだらう。肉體で男を索き付て置いて、口だの眼だので、いろ／＼に男の心を迷はすことをしてよろこんでゐるのだ。私は雌守りしないと、此女の爲に宮崎を奪られてしまふかも知れない」

哲子の方では斯う思つてゐた。各自が違つたことを考へて默り込んでゐるけれど、各自で容易ならないことが眼の前に迫つて來てゐて、そして目の前に坐つてゐる人々が、一人に取つては非常に重大な關係を持つてゐることを考へて、一瞬何うすれば好いかといふことを、打算的に考へてゐた。

斯うした一場のありさまは可なり氣拙いものだつた。女同士の嫉妬心は直接に相鬪いで、睨み合つた形になつてゐる。その白眼み合つた中に介在した一人の男は、兩方を緩和しやうと思つて、何か云ひ出さうとすればその言葉が緒口となつて、却つて過去のいろ／＼なことを披瀝する基となることを恐れた。默つてゐれば默つてゐるで却つて自分の妻からは變に邪推の思ひを募らせることになる。何分かもその過去に、道代と彼との間に大きな戀愛の問題が事實として消し難い歴史を作つてゐるのならそれも仕方の無いことだつたが……心の記憶に殘つてゐる印象は、淡いものだつた。それは道代に取つては、忘れ難い處のものがあの夢のやうに彼に取つては澤山にあつた。けれど彼女に取つて忘れ難いことも、宮崎に取つては、ほんの平凡な一時的な戀の衝動として既に記憶から逸し去り、朝鮮を去つて一年餘りの歳月の中に道代といふ女は唯彼の宿所姓名簿の中に普通の知人の一人として數へられた丈けで、近く此の家に轉居した時にも、普通な轉居通知の葉書が此したに止まつてゐた位だつた。

併し、今、斯うしてその昔の記憶に殘つてゐた道代が、ひよつくりと訪ねて來て見ると、過去のいろ／＼なことが思ひ起されもした。さうして、その當時の愛慕が急に新に胸に波打つ思ひもないではない。た、新妻の手前、さうした氣振りを少しでも顔色に出すことさへ彼には恐れられたことだつた。だから、何ごかして此の場を事無く納めてしまひたいものだと思つたのだつた。で、宮崎は漸と、さし障のないことを考へ附いた。

『あなたは今、何處にお出でなんですね』

『東京驛の近くの旅館にこまつてゐます……』

『旅館に?さうかね』

『旅館になんか止まつてゐるのは嫌なんですけれど、知つた方は貴方の他には誰も御座いませんし……』

さう道代が云ひ出したので、宮崎は危ないと思つた。うつかりいろ／＼なことを云ひ出しては飛んだ所へ自分で陷ち込んで行くことになる。默つてゐるに如くはないと彼は臆病にずるく考へてまた默り込んだ。

『東京に誰方もお知己はございませんのですか』

哲子が漸と口を切つた。餘り一家の主婦として何も云はないといふことは無能な女のやうに思はれるのが哲子は嫌だつた。それに道代の切り込んで來るのを、良人に代つて大刀打ちをしやうといふやうな、恐ろしい敵愾心を此の女は嫉妬の刄と一緒に研ぎすましてゐた

まめ菓子色々 いかり豆 京城本町二 だるま堂

京城明治町 [illegible] 支店 大和[illegible]

黄丘氏送別句會

[illegible]

○冷麥なつゐ／＼やり[illegible]
○水馬その勢のたゆみなき
○小町踊して唄ひ女へりぬ[illegible]
○梅雨はれて[illegible]
○雲の峰[illegible]
○冷麥に他愛なき[illegible]
○留別句
[illegible]提灯を提げて走る[illegible]　黄丘

▲女給仕入用 優遇す希望者來れ 明治町取引所裏 カフエー[illegible]

新刊紹介

▲新修養（七月號） 國民生活の基[illegible] 三十五錢 東京芝[illegible]
▲科學世界（二一） 三十五錢 東京[illegible]
▲教育時論（一三〇五） 十八錢 [illegible]麹町飯田町[illegible]
▲人種學雜誌（三五） 九十錢 東京帝國大學理學部人類學教室の東京人類學會事務所
▲馬之友（五ノ七） 二十五錢 東京小石川大塚[illegible]
▲[illegible]（名勝[illegible]） 五十錢 東京市外[illegible]
▲朝鮮遞信協會雜誌（三八） 二十[illegible]
▲東西[illegible]（一七） 二十錢[illegible]
▲在外朝鮮人事情（二） 五十錢 [illegible]

[illegible]

鮮滿遊覽棋譜

土居八段
第九局（二）

[illegible]

聯珠懸賞

第九回 「九升」 當選者結果 正解案第四圖

[illegible]

△次號は問題を發表す

汽車時間表 京釜線 湖南線 京義線 馬山線 [illegible] 大正十年六月一日改正

夏の家庭に是だけは用意さるべし

日ヤケ止めに一番良く効く
アセモを止め

キメ細かに色白くなる
家庭化粧料
ホーカー液

夏の化粧下には―
何が善いかと申しますと、兎角化粧崩れのし易い時ですから、白粉のノリノビを程善くし、ツヤを強める化粧下としてホーカー液が一番宜しう御座います。ホーカー液を萬遍なく、ムラのないやうに塗けさへすれば何んな白粉でも思ふやうに塗きますが、ホーカー白粉ですと一際美しいお化粧が出來上ります

ホーカー液の特色
□夏の日ヤケを防ぎ色白く肌滑かにす
□白粉のノリノビを助け化粧崩を防ぐ
□肌の美くしさを何時までもたもつ
□芳香豐かに紳士淑女の艶麗を增す
□ヒゲ剃後に塗けて剃刀負けを防ぐ
□子供衆のアセモを止め肌を強める

定價
小瓶 二十八錢
家庭用 五十八錢
徳用瓶 一圓十五錢
全國到る處に販賣す品切の際は三錢切手か振替にて本舖宛て御注文を乞ふ
送料 六錢

ホーカーパツト、ホーカー美髮液、ホーカーオナー、ホーカーポマード本舖
東京市神田區和泉橋際 振替東京一五六
堀越嘉太郎商店
電話神田四二〇一四三、一四四、一四五

塗けた白さが上品で厭味がない
化粧崩れのせぬ
ホーカー白粉
お出掛の時のお化粧には是れが一番美しさを引立てるので至る處好評を博して居ります
一瓶定價三十六錢

◎元山自動車取扱所
金剛山旅館
嶺陽館
温泉ノ内湯並ニ寫眞暗室有之候

おいしーいお菓子
サクマ式ドロップス
全國到る處の和洋菓子食料品店に販賣す
東京 佐久間製菓株式會社
特約店 京城南大門驛前 吉門商會

ゼニワ石鹸

名古屋笹田本店特醸
清酢
登録商標
マルカン印

京城明治町二丁目
特約販賣 株式會社 田邑酒造 京城支店 電話八四九番 一四五四番
京城本町二丁目四六 山本商店 電話五七五番
京城本町二丁目八四 藤田商店 電話三二九番

天與之靈劑
縞蛇の電氣蒸燒は現代科學の進歩に伴れ精製したる無比の滋養强壯料にして、肺、肋膜、心臟病、生殖器障害、神經衰弱、ヒステリー其他諸病にて困る方は醫藥と併用し一日も早く健康と幸福とを得らるべし
定價 半月分一圓四十錢 一月分二圓五十錢
特約店募集
東京淺草松葉町合羽橋通り
總發賣 研究所 東京 まむしのくすりや
振替東京四一八四一番 電話淺草三六一七番
朝鮮京城本町四丁目卅一 特約店 川村銓造
振替京城（八六三）電話京城一三六二番